

国立駅南口子育て支援施設整備方針(案)

令和3(2021)年11月

国立市

目次

第1章 整備方針の策定にあたって.....	1	第4章 施設計画.....	18
1. 策定の目的.....	1	1. 施設規模.....	18
2. 本施設の役割.....	1	2. 施設計画の考え方.....	18
3. 背景.....	1	(1) 継承とニーズ.....	18
4. 事業対象地.....	3	(2) 駅前の立地.....	19
5. 方針の位置づけ.....	4	3. 導入機能と提供サービス.....	20
6. 関連する基本的な考え方.....	5	(1) 機能とサービス.....	20
(1) まちづくりの理念.....	5	(2) その他設備.....	23
(2) 国立駅周辺における基本コンセプト.....	6	4. 機能配置.....	24
(3) 国立駅南口複合公共施設のコンセプトと 導入機能.....	7	第5章 整備手法と管理運営.....	26
(4) 国立駅南口の広場空間.....	7	1. 整備手法等.....	26
第2章 コンセプト.....	8	2. 管理運営体制の考え方.....	26
1. 本施設のコンセプト.....	8	第6章 今後の進め方.....	28
第3章 本施設を取り巻く状況.....	11	1. 今後の課題.....	28
1. 方針策定にあたっての留意事項.....	11	(1) 運営・利活用.....	28
(1) 第三次国立市子ども総合計画の基本理念 と施策.....	11	(2) 設計.....	28
(2) 幼児教育の推進.....	12	2. 事業費.....	29
(3) 子どもの居場所.....	13	3. 事業スケジュール.....	29
(4) (仮称)矢川プラス(矢川複合公共施設)	14	資料編.....	30
2. 保護者や子ども等の意見.....	15	1. 国立市内の遊べる公共施設.....	30
(1) 国立市子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査.....	15	2. 保護者や子どもの意見.....	31
(2) 国立駅南口子育て支援施設に関するアン ケート.....	16	(1) 国立駅南口子育て支援施設に関するアン ケート.....	31
(3) 保護者や子どもの意見から読み取れる課 題.....	17	(2) 国立市子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査.....	42
(4) 子育て世代職員による意見交換会.....	17	3. 検討経緯.....	51
		(1) 国立駅南口複合公共施設にかかわる主な 検討経緯.....	51
		(2) 国立駅南口子育て支援施設整備幹事会	52
		(3) 子育て世代職員による意見交換会.....	54

第1章 整備方針の策定にあたって

1. 策定の目的

本方針は、国立駅南口子育て支援施設（以下「本施設」という。）の整備に向けて、コンセプト、導入機能、および管理運営などについての方向性を定めることを目的として策定しました。今後は、本方針に基づいて本施設の整備事業を進めていきます。

2. 本施設の役割

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来を担う子どもと子育て家庭の安全とやさしいまちづくりのために、良好な子育て・子育て環境を整えること ・ 交通アクセスが良い国立駅前に施設を整備することで、市内外から人を呼び込み、国立駅周辺の賑わい創出に寄与すること
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てや子どもと一緒にの外出が、より安心・安全で楽しくなる ・ 子どもや子育て世代の居場所となり、情報交換したり相談したりできる ・ 国立駅周辺地域への愛着が湧き、子育て支援の満足度も上がることで、「住んで良かった」「これから先も住みたい」と思う人が増加する

3. 背景

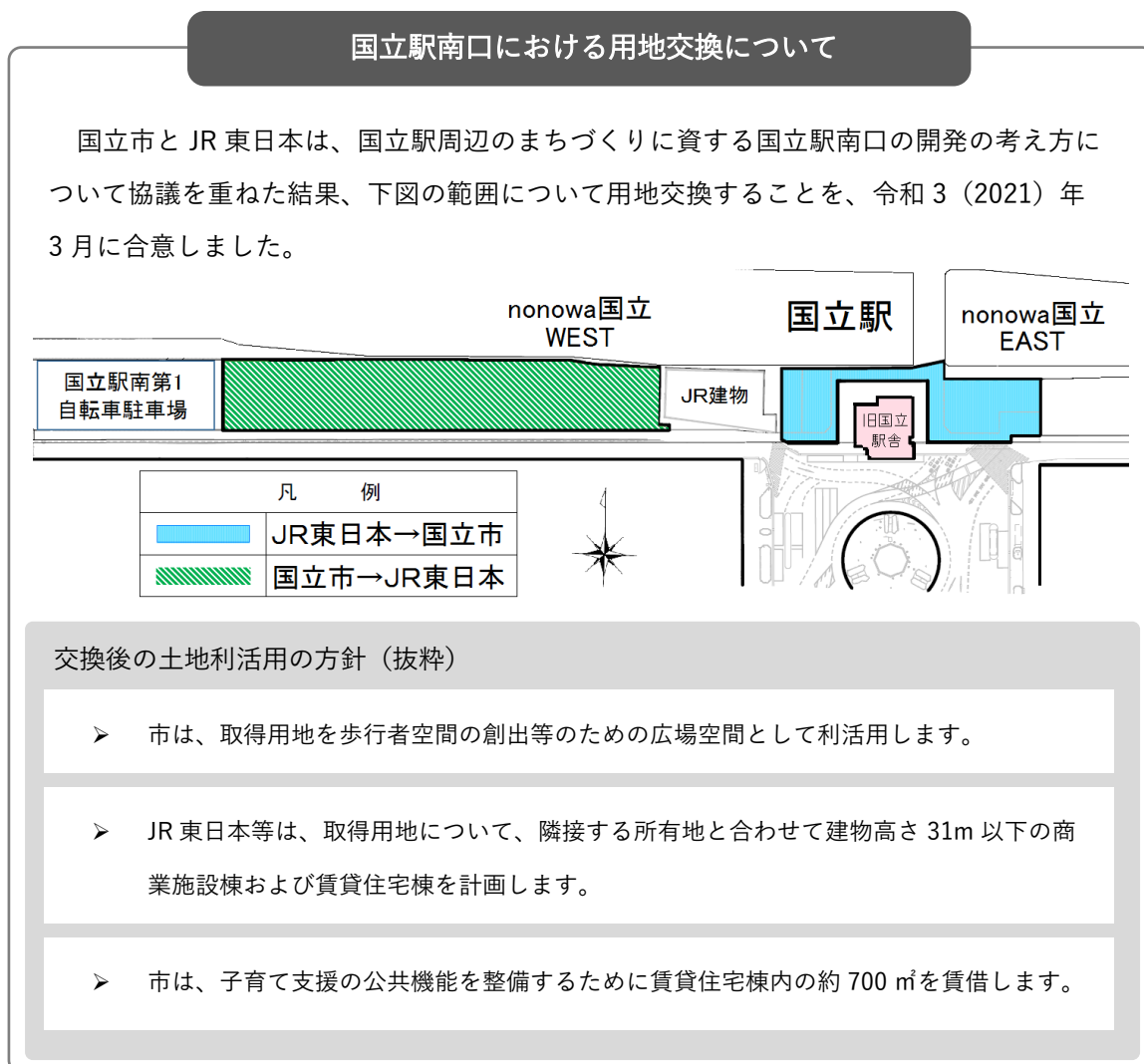
国立市では、平成31（2019）年4月1日に施行された「国立市人権を尊重し多様性を認め合う平和なまちづくり基本条例」の基本理念であるソーシャル・インクルージョンを念頭に、国立で暮らすすべての子どもが、生まれた環境により格差が生じることなく、個性を認め合い、共感力を育み、感性豊かに自己肯定感を持ち自分らしく輝き成長できる環境を整えようとしています。

国立市第5期基本構想第2次基本計画（計画期間：令和2（2020）年度～令和9（2027）年度）において、重点項目の一つを「次世代の育成」としており、「安心して子どもを産み育てられる子育て支援」や「すべての子どもが自分らしく生きられる子育て支援」を基本施策に挙げています。

また、国立駅周辺では以前から、「子どもの遊び場の不足」、「在宅乳幼児等とその親への支援」が課題となっており、平成29（2017）年2月に策定した国立駅南口複合公共施設整備基本計画では、国立駅南口公共施設等用地エリアのコンセプトを「子ども・文化・賑わい」とし、基本整備方針の一つを『市民が「子育て」「文化」を“もっと広げる”ための居場所づくり』としました。

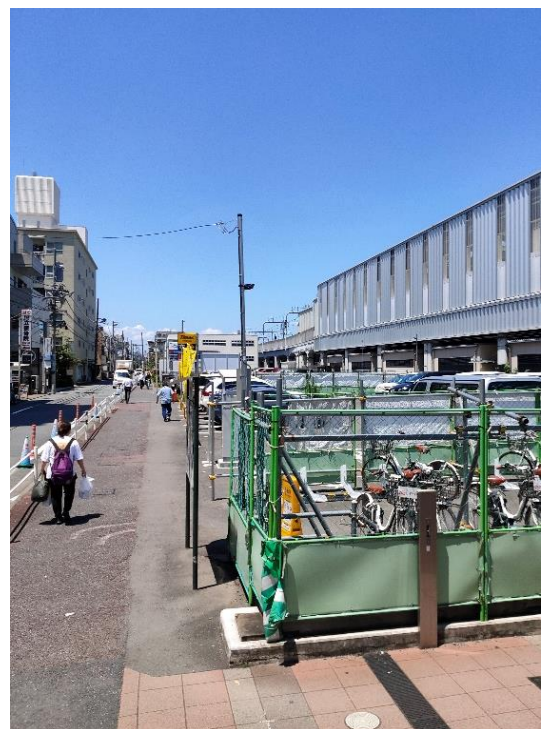
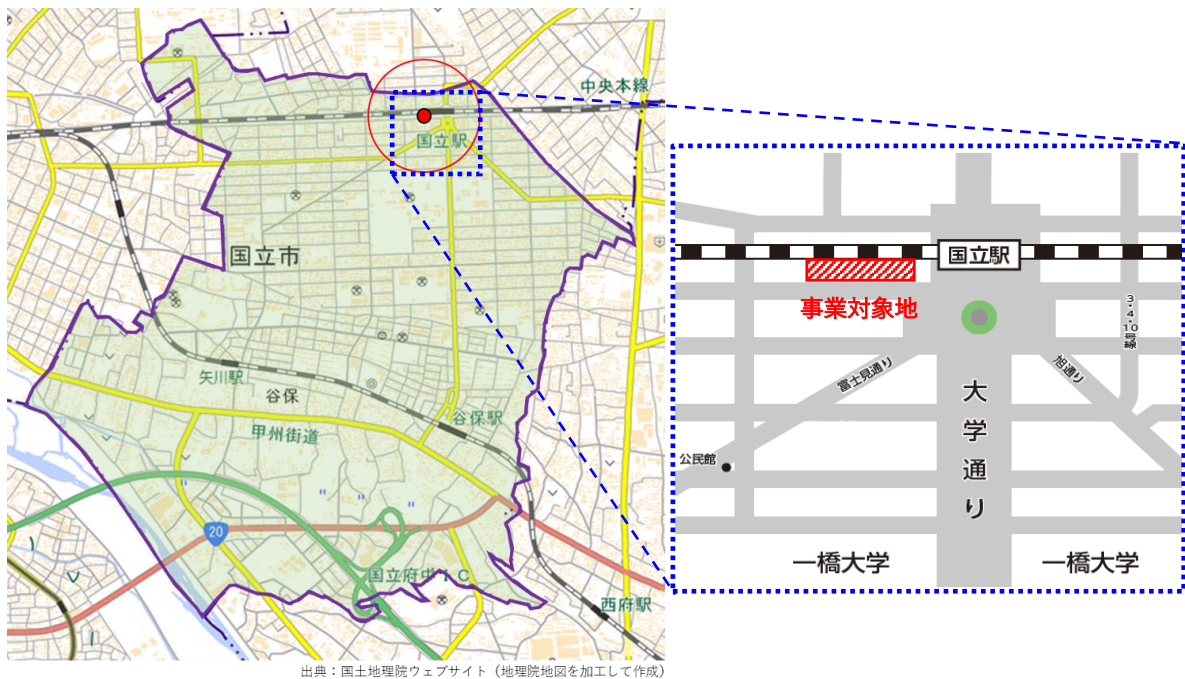
そのような中、市民から東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」という。）が所有する旧国立駅舎の東西の土地を広場として確保したいという要望がありました。そこで、市が所有する国立駅南口複合公共施設用地とJR東日本が所有する旧国立駅舎の東西の土地との用地交換協議を進めた結果、JR東日本またはJR東日本の関連会社（以下「JR東日本等」という。）が計画する賃貸住宅棟内に子育て支援施設として約700㎡を確保することで合意しました。

このような経緯から本方針の策定にあたっては、「国立駅南口複合公共施設整備基本計画」のコンセプト等に基づき、改めて施設整備の検討を行いました。



4. 事業対象地

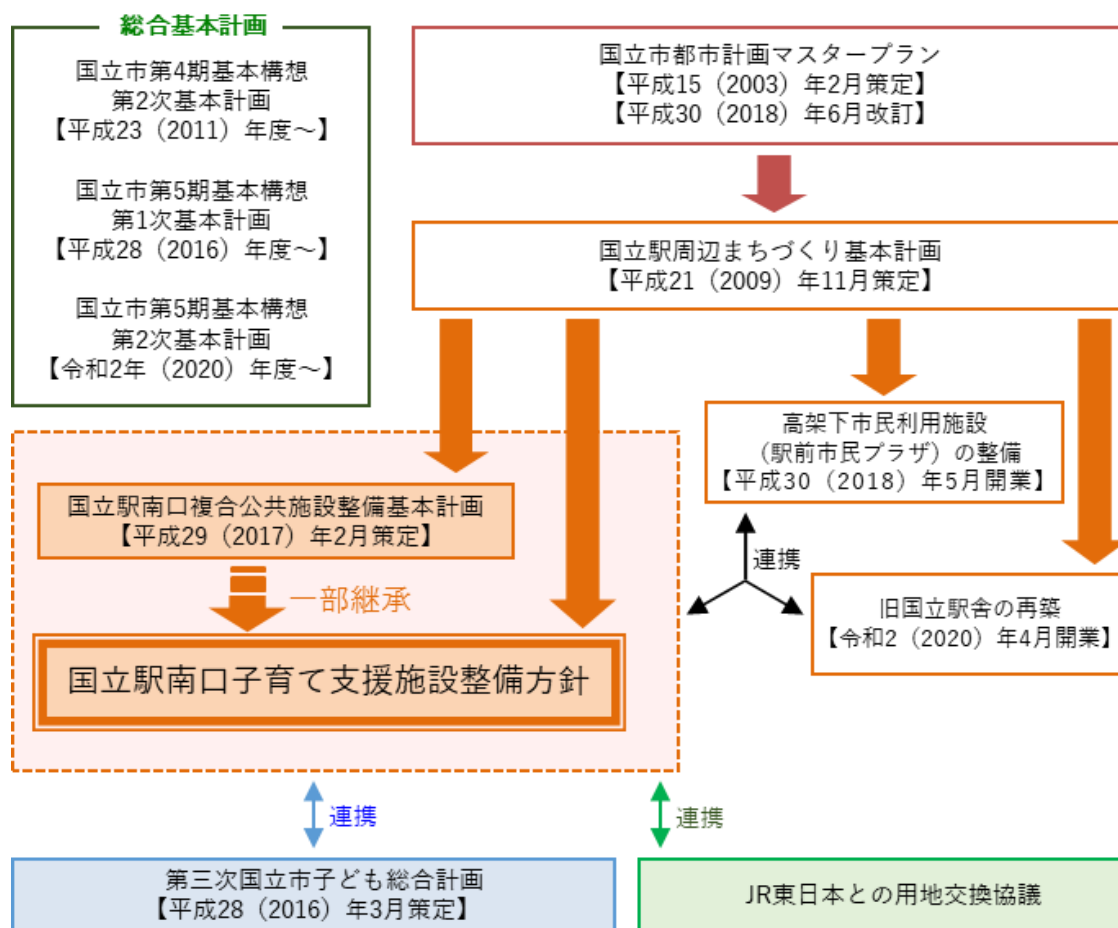
事業対象地である「国立駅南口公共施設等用地」は、今後のまちの発展に資することを目的として、国立市が国立市土地開発公社に国鉄清算事業団からの先行取得を依頼し、平成27（2015）年度に国立市が取得した用地です。『国立駅周辺まちづくり基本計画』では、この用地を「公共・公益施設、商業・業務施設、文化施設などを整備し、駅周辺の公共施設と連携した活用を図る」としていました。現在は、駐車場および自転車駐車場として暫定的に活用しています。



事業対象地周辺【令和3（2021）年7月撮影】

5. 方針の位置づけ

本方針は『国立駅南口複合公共施設整備基本計画』の一部を継承しており、『国立駅周辺まちづくり基本計画』の個別計画に位置づけられます。また、『国立市基本構想』や『国立市都市計画マスタープラン』といった上位計画、および関連する他の計画と連携しています。



▲上位計画・関連計画との関係図

6. 関連する基本的な考え方

(1) まちづくりの理念

国立駅周辺のまちづくりの基本的な方向性を示したものである『国立駅周辺まちづくり基本計画』では、まちづくりの理念を以下のように設定しています。

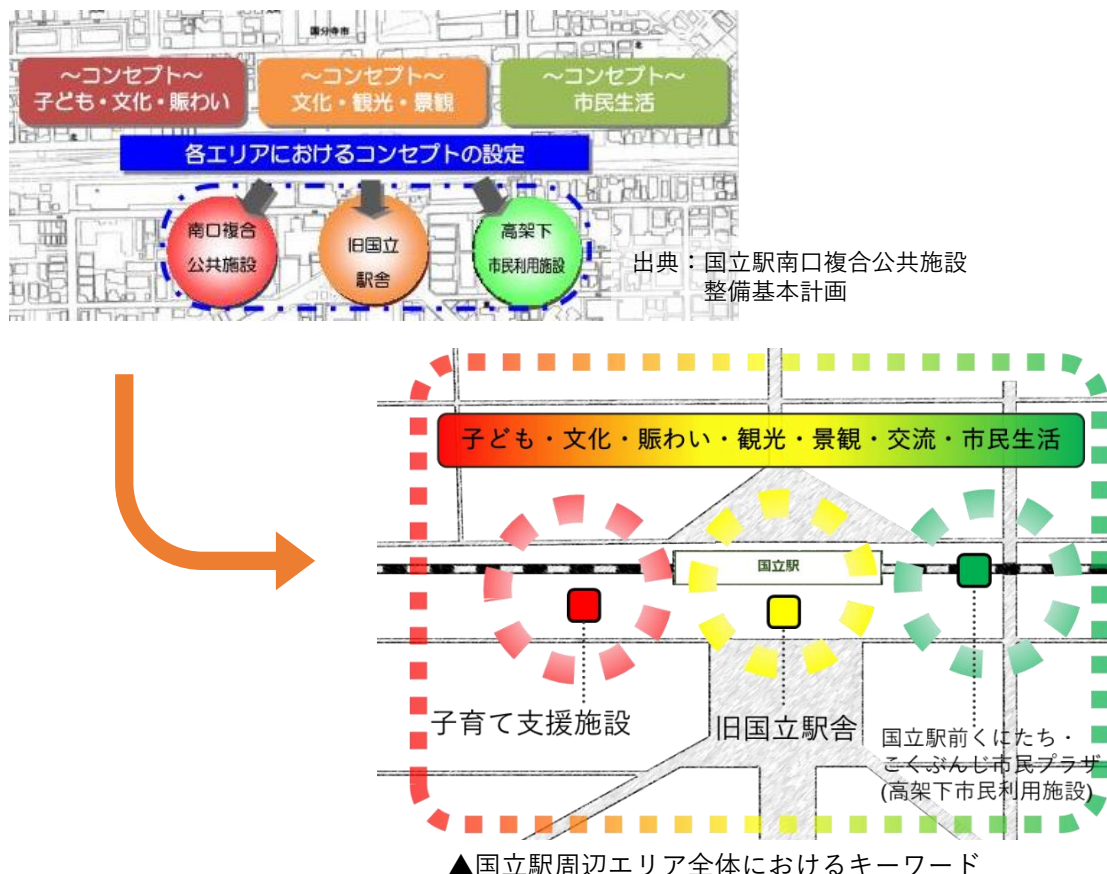
「人」はまちづくりのかなめであり、人と人がつながっていくことでまちも元気になっていきます。みんなでつくる国立駅周辺の空間が、暮らし（市民生活）や文化をはぐくみ、人びとの力（賑わい・観光・子ども）を生み出し、美しい景観を創造していきます。



(2) 国立駅周辺における基本コンセプト

『国立駅周辺まちづくり基本計画』のまちづくりの理念に基づき、『国立駅南口複合公共施設整備基本計画』において国立駅周辺の各エリアにおける基本コンセプトを設定しています。これに基づいて国立駅周辺の公共施設の整備が進められてきました。

このたびの本方針策定にあたり、「子ども・文化・賑わい・観光・景観・交流・市民生活」を国立駅周辺エリア全体のキーワードであると捉えてイメージ図を改めました。



国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ（平成 30（2018）年 5 月）や旧国立駅舎（令和 2（2020）年 4 月）の開業により、国立駅周辺エリア全体におけるキーワードの多くを体現してきましたが、「子ども」については十分に具現化できていない状況です。

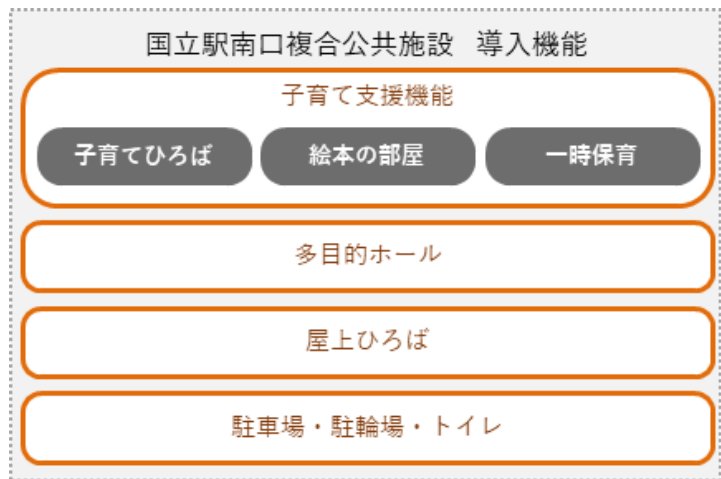


(3) 国立駅南口複合公共施設のコンセプトと導入機能

『国立駅南口複合公共施設整備基本計画』では施設全体のコンセプトを「もっとくにたちが好きになる場所」とし、整備方針を『人を“もっと集める”ための「賑わい創出』』、『市民が「子育て」「文化」を“もっと広げる”ための居場所づくり』、『市民を“もっと支える”ための「文化・交流」機能の導入』としてまとめています。

～もっとくにたちが好きになる場所～

また、施設に導入する子育て支援機能として「子育てひろば」「絵本の部屋」「一時保育」が検討されていました。これらを導入する理由を、「良好な子育て・子育て環境を整え、将来を担う子育て世代の支援機能を高めること」、「交通のアクセスが良い国立駅前に施設を整備することで、市内のみならず、市外からも人を呼び込み、国立駅周辺のにぎわい創出や、交流人口の増加に寄与すること」としています。



(4) 国立駅南口の広場空間

JR 東日本と用地交換後に、「旧国立駅舎の両脇にある空間を広場とする整備」と「ロータリー中央にある円形公園の再整備」をするために、現在、整備の基本的な方向性をまとめているところです。

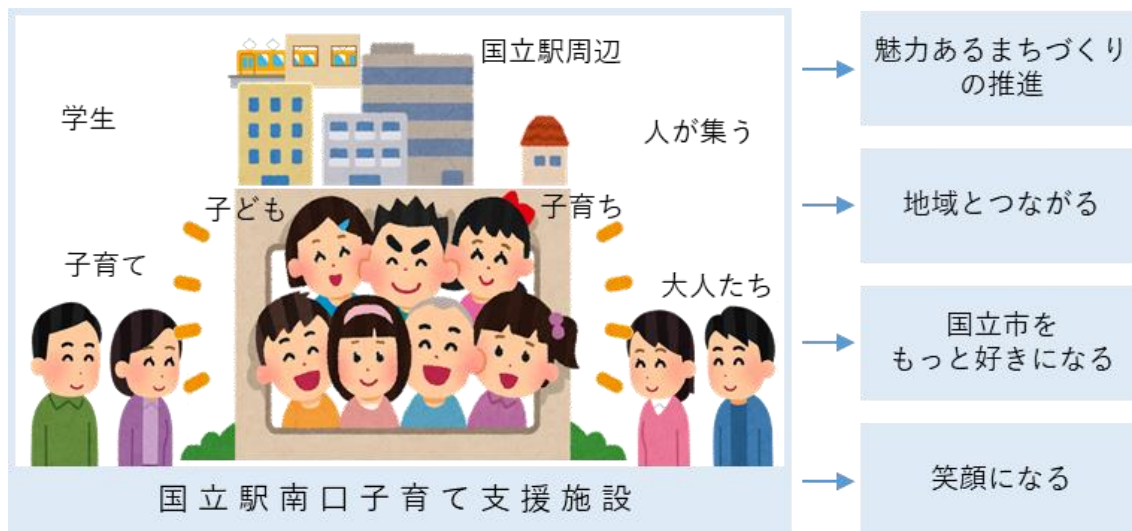
国立駅南口複合公共施設整備基本計画の「子どもはもちろん、全ての市民にとって憩いの空間」として位置づけていた『屋上ひろば』の機能が、人が集う広場空間として整備されることとなります。



第2章 コンセプト

1. 本施設のコンセプト

○ 整備の方向性



本施設整備の方向性としては、国立駅周辺における魅力あるまちづくりを推進するために「子育て・子育て」を柱とします。子どもたちとともに、親や家族、子どもの成長を見守り幸せを願う大人たちも集い、地域とつながることができる施設を目指します。

また、以前から子育て世代に望まれながらも子ども関連施設の空白地帯（※1）であり、多くの人が集いやすく学生の利用も多い国立駅の周辺に、気軽に行くことができる子育て支援施設という環境をつくることで、それを利用する人々が国立市のことをもっと好きになってもらえる、笑顔になれるような施設を目指します。

そして、本施設が（仮称）矢川プラス（※2）とともに子育て・子育て『二大拠点』の一つとして機能することは、「国立市は子育てがしやすい」「子どもにやさしいまち」という市内外へのメッセージになると考えています。



※1 本方針の『資料編：国立市内の遊べる公共施設』をご参照ください。

※2 本方針の『第3章：方針策定にあたっての留意事項』をご参照ください。

○ コンセプト

赤ちゃんから中高生までの子どもたち、
子どもと一緒に笑顔になりたい大人たち、
駅の近くだし、気軽に寄りたい

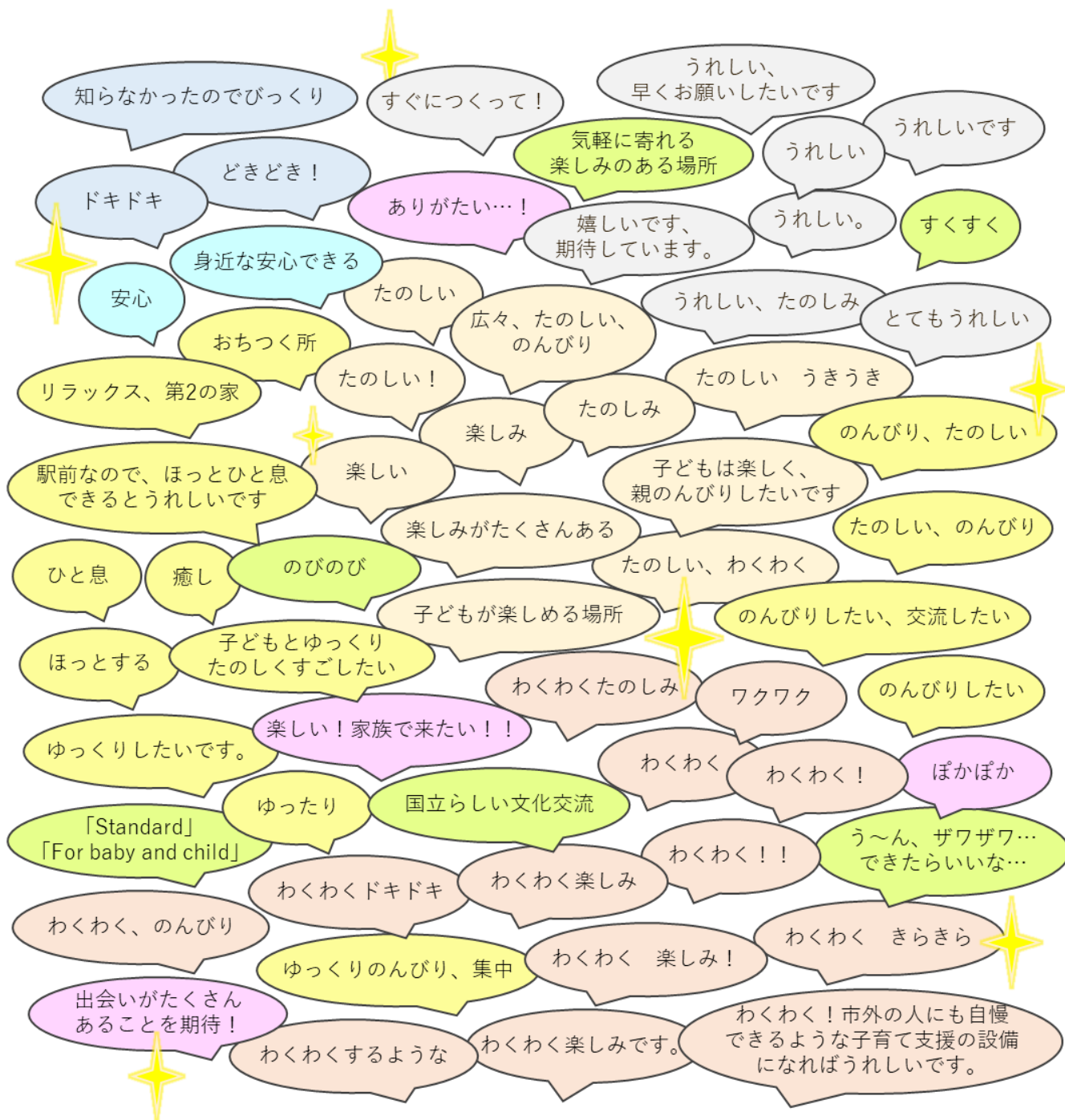
子どもステーションくにたち

もっとくにたちが好き

子育ての手助けをしてもらえる、
学べる、集える、安心できる場所



○ 期待の声



▲「この施設への期待を一言で表現すると、どんな言葉になりますか。」
国立駅南口子育て支援施設に関するアンケート（令和3（2021）年実施）より

第3章 本施設を取り巻く状況

1. 方針策定にあたっての留意事項

(1) 第三次国立市子ども総合計画の基本理念と施策

『国立市の未来をつくる子どもたちは、本市の「宝」であり、大人たちの「夢」であり、社会の「希望」です。(中略)一人ひとりの子どもがのびのびと生きていくことや、保護者が安心して子どもと向き合うことができるようになり、地域社会に活力が生まれ、本市の輝く未来へとつながります。』と記されており、計画の基本理念を「子どもと家族と地域が輝き未来へつながるまち ～いきいき子育て・わくわく子育て～」としています。



出典：第三次国立市子ども総合計画

そして、1 子育て支援、2 子育て支援、3 地域支援という基本方針を定め、「地域支援」の施策目標のひとつである「子どもと子育て家庭の安全とやさしいまちづくり」のために「国立駅周辺に子育て支援施設の整備を検討する事業」を重点的取組としています。



国立駅周辺に子育て支援施設の整備を検討する事業

出典：第三次国立市子ども総合計画

(2) 幼児教育の推進

国立市では、幼児教育環境の向上を目指しており、子どもたちが将来の夢に向かって成長できる力を身につけてもらうため、市が設立した「社会福祉法人くにたちこどもの夢・未来事業団」が実施する幼児教育推進プロジェクト「ここすき！」を通して、子育て・子育てを応援する取組を促進しています。

幼児教育推進プロジェクト「ここすき！」は、保護者と子どもの良好な愛着形成の下、子どもたちが主体的に学び、生き抜く力を育むために、国立市全体で連携し、乳幼児期における非認知能力を育成する取組です。国立市全体の幼児教育環境の向上を目的とした子ども政策の最重要施策です。そのため、各幼児教育施設や幼児教育関係者にとどまらず、保護者・地域住民など「まちぐるみ」で幼児教育を理解し、様々な場面・場所において、幼児教育を「学ぶ」「触れる」「参加する」「対話する」といった機会を提供することが大切です。

出典：ここすき！パンフレット

幼児教育のさらなる推進のため、幼児教育推進プロジェクト「ここすき！」を土台として、個性を認め合い、子ども一人一人の成長・発達段階に応じた幼児教育を実施していきたいと考えています。これらの取組は、後述する（仮称）矢川プラス内に整備する（仮称）幼児教育センターが中核的な役割を担っていく予定であるため、そこを拠点とし、まちぐるみで幼児教育を支援していきます。



(3) 子どもの居場所

国立市では、すべての子どもが自分らしく、安心・安全かつ自由に過ごし育つことができるよう、保育園・幼稚園や学校といった子どもたちが所属する空間のほか、地域や民間とも連携を図りながら、子どもの居場所の創設・拡充に努めています。

現状、子どもの居場所としては、市内3か所に所在する児童館や、各市立小学校の校庭を活用した放課後子ども教室推進事業を実施するほか、地域団体等の実施する子どもの居場所事業に対して補助金を交付しています。地域団体等による居場所については一部エリアに偏在しているとの指摘もあり、特に国立駅周辺を含めた地域において子どもの居場所の設置が求められています。

本施設の設置にあたっては、特に市内外に出入りする中高生世代や市内を回遊する子育て世代のニーズに適う空間を提供するとともに、「子ども食堂 Map」「支援イベントの開催」といった、その他の多様な居場所や支援等に係る情報を本施設が集積・発信することで、すべての子どもたちが国立市という地域とのつながりを見出していくことを目指しています。



(4) (仮称) 矢川プラス (矢川複合公共施設)

矢川駅近く (国立市富士見台4丁目17番地) に令和5 (2023) 年春オープン予定の (仮称) 矢川プラスは、「子育てひろば、幼児教育センター、児童館、多目的ルーム、スタディコーナー」等を持つ複合施設です。

基本計画では、『コンセプト「まちなかの大きな家と庭」それは、育つ・育む・共に過ごすを通してみんなが元気になれることを目指す空間であり、異年齢交流、地域のさまざまな職業の人々との交流が図られ、人々が集まる空間であり、多様な活動が展開するひろば、季節の変化に対応する都市自然、豊かな内外空間を創造する。』としています。



(仮称) 矢川プラスと国立駅南口の本施設は近い時期に整備する子ども関連の施設であるため、役割分担あるいは連携を意識することになります。子どもの遊び場や居場所等の機能は、各施設の近隣住民に必要なため、それぞれの地域を分担できます。また、本施設と (仮称) 矢川プラスの幼児教育センターとの繋がりができれば、国立市全体における幼児教育環境の整備の推進につながります。

2. 保護者や子ども等の意見

(1) 国立市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

『国立市子ども・子育て支援事業計画』の見直しをするにあたり、子ども・子育て支援のための施設やサービスの利用について現状とご希望をお聞きすることを目的とし、平成30(2018)年11月にアンケート形式によるニーズ調査を実施しました。

このアンケートの中で、「近くにあってほしい遊び場や施設」や「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要なこと」について子どもたち自身に質問しています。

○ 近くにあってほしい遊び場や施設

すべての年代で「静かに勉強ができる自習室のようなスペース」「友だちとおしゃべりや飲食ができる施設」「雨の日でも遊べる施設」の選択率が高くなっています。また、少数ではあるものの「子どもが相談をできる場」を選択している子どもがいることが分かります。

○ 子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要なこと

子どもたちは、自分たちの意見を取り入れてほしがっており、無料で利用できることや施設利用に関する利便性の向上を求めていることが読み取れます。

本方針の『資料編』には、ニーズ調査から以下を掲載しています。

- 設問「近くにあってほしい遊び場や施設」の回答集計結果
- 設問「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要なこと」の回答集計結果
- 国立駅周辺に子育て支援施設を整備にあたり参考となる、保護者と子どもの両方の自由記述回答



(2) 国立駅南口子育て支援施設に関するアンケート

国立駅南口子育て支援施設の整備について、子どもの保護者等の最新ニーズを知るため、令和3(2021)年7月から8月までにアンケートを実施しました。

「どのような施設を望みますか。どのような機能・サービスがほしいですか。」という自由記述の設問のため、回答に登場するキーワードをカウントしました。

キーワード	件数	キーワード	件数
イベント	47	音楽、楽器	4
遊ばせ、遊び場	38	母、ママ	3
雨の日、暑い日、寒い日、等	37	安全	3
親子	27	走	3
一時保育、一時的に預ける	27	駐輪場、自転車置き場	3
絵本	27	寄れる、寄れて	3
交流	20	児童館	3
気軽	13	のんびり、ゆっくり	2
自習、勉強、学ぶ	11	テレワーク	2
おもちゃ	11	話、おしゃべり	2
食、飲	10	居場所	2
一緒に	9	安心	2
相談	9	体験	2
読み聞かせ	7	父、パパ	2
図書	6	異年齢、いろいろな年代	2
休日、日祝、土日	6	小学生、中高生	2
同年齢、同じ歳、等	6	授乳	2
広い、広々、広く、等	5	掲示(板)	2
乳児、乳幼児、赤ちゃん	5	専門家	2

※漢字のキーワードは、ひらがなによる回答も件数に含んでいます。

本方針の『資料編』に全回答の全文を掲載しています。

▼ 問2. この施設への期待を一言で表現すると、どんな言葉になりますか。

任意回答でしたが、記述してくださった方の回答をまとめたものを、本方針の『第2章：本施設のコンセプト』の「期待の声」に掲載しています。

(3) 保護者や子どもの意見から読み取れる課題

ニーズ調査では、以前から課題となっている、国立駅周辺の「子どもの遊び場の不足」、
「在宅乳幼児等とその親への支援」が引き続き求められていることが読み取れます。

子どもたち自身の声として、自習するための場所、あるいは居場所を欲していることも分かります。

令和3(2021)年の調査である「国立駅南口子育て支援施設の整備についてアンケート」からは、「天気や気温を気にせずに子どもが遊べる場所」「絵本やおもちゃ」「勉強ができる場所」「一時保育(一時預かり)」を望む声が多く、国立駅南口複合公共施設整備基本計画のときと大きくかわっていないことが確認できました。そして、国立駅周辺にできる子育て支援施設に対する大きな期待を感じることもでき、この場所に整備する必要性を再認識しました。



(4) 子育て世代職員による意見交換会

令和3(2021)年3月23日に子育て世代職員による意見交換会を実施しました。国立駅前の子育て支援施設に「どのような機能があると良いか」や「どのようなことができれば嬉しいか」を、子育て世代の市職員が意見やアイデアを出し合いました。

アンケートやグループワークの詳細は、本方針の『資料編』をご覧ください。



第4章 施設計画

1. 施設規模

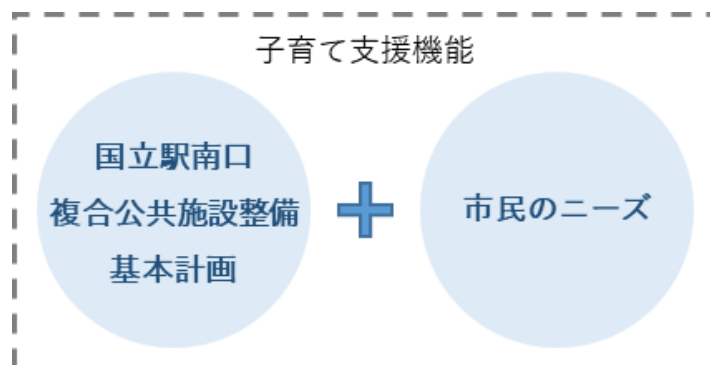
本施設全体の規模は、以下を予定しています。

床面積（壁や柱を含む）	約 700 m ² （≒212 坪）
フロア数	1（賃貸住宅棟 1 階）
天井高	約 3m
出入口数	2 ～ 3
駐車場	3 台（車イス利用者専用 1 台含む）
駐輪場	約 30 台

2. 施設計画の考え方

（1）継承とニーズ

本施設の整備検討にあたっては、市民の皆様、特に子育て世代や子どもの意見に目を向けました。そこで、国立駅南口複合公共施設整備基本計画の子育て支援機能における提供サービスを継承するとともに、子育て・子育てを支えるために今必要とされる公共サービスをできる限り導入します。そして、本施設を安心して利用することができるような施設計画を考えました。

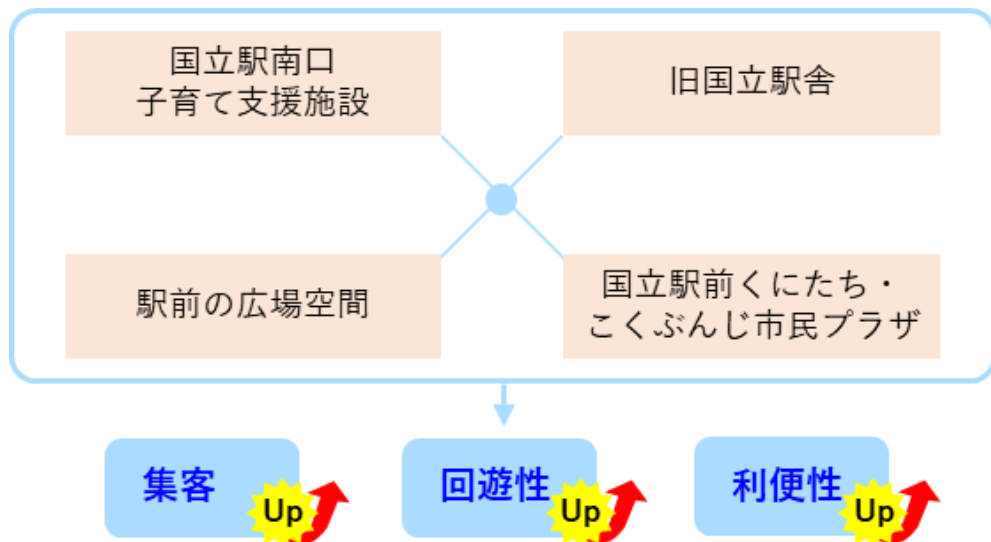


(2) 駅前の立地



※国土地理院地図を加工

国立駅周辺は、「買い物」「通勤・通学」等を目的に多くの人々が足を運ぶ場所です。駅周辺にある目的の違う施設がそれぞれ集客力のある魅力を持つことで、市民の利便性や駅周辺の回遊性が向上するという相乗効果が得られるような施設計画を考えました。




3. 導入機能と提供サービス


本施設には、以下の機能・設備を導入します。


機能・設備	面積
子育てひろば	530 m ²
絵本コーナー	
一時保育（一時預かり）	
たまり場・交流・学習スペース	
相談ブース・ミーティングルーム	30 m ²
トイレ・授乳室・オムツ替台	50 m ²
受付・事務室	50 m ²
柱・壁等	40 m ²
計	700 m ²




※面積は目安です。今後の検討や設計により計画が深化することで、大きく値が変わる可能性があります。また、廊下等の共用部分を含んでいます。

(1) 機能とサービス


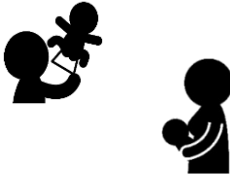

機能名称	サービスの概要（導入の効果）
子育てひろば 	<ul style="list-style-type: none"> ・天気や気温を気にせずに子どもが自由に遊べます ・親同士が交流できます ・子育てに関する情報を得ることができます
	検討・配慮事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・本施設に行ってみたいと思える、集客の目玉となるような子育てひろばを目指すために、デザイン・広さ・形状を検討します。 ・安全のために、乳児専用コーナー等を設けます ・年齢で利用できる時間をずらすことも検討します

機能名称	サービスの概要（導入の効果）
絵本コーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本や子ども向けの本を読めます ・読み聞かせイベントを実施できます
	検討・配慮事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てひろばとどのように仕切るのか、あるいは一体的とするのかを検討します

機能名称	サービスの概要（導入の効果）
一時保育（一時預かり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・不定期に利用できるため、日常生活上の突発的な事情や社会参加などのとき、子どもを一時的に預かります ・保護者のリフレッシュ、買い物や学習をする時間をつくるために利用することができます
	検討・配慮事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児童の年齢により必要な設備や定員数が変わるため、他施設の利用状況などを踏まえて決めていきます ・土日の利用についても検討します

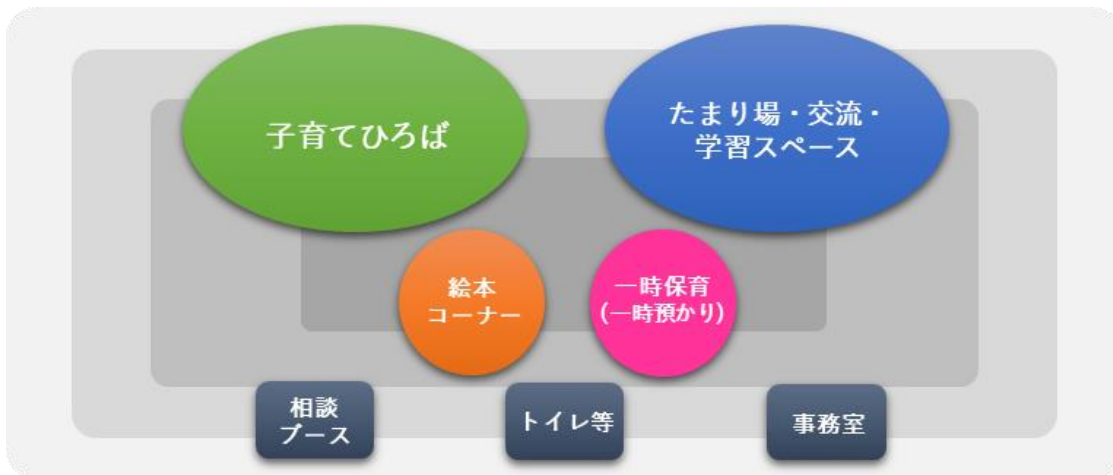
機能名称	サービスの概要（導入の効果）
<p>たまり場・交流・学習スペース</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・くつろげる、気軽に寄りたくなる空間を提供します ・親同士の交流ができます ・中高生の居場所にもなります ・時間や場所を分けることで、学習スペースやイベントスペースを設けます
 	<p style="text-align: center;">検討・配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごはんが食べられる場所としての機能詳細を検討する必要があります ・保護者が仕事をできるスペースとして利用可能であれば、子育てしながら社会参加できる場にもなるため、このことについても留意します ・他の機能への動線を兼ねることを想定していますが、他の機能で廊下等が必要となれば、本機能の面積はその分だけ小さくなると考えています ・電源の有無やインターネット環境について検討します

(2) その他設備

設備名称	検討・配慮事項
相談ブース・ミーティング ルーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな部屋、あるいは間仕切りをした場所を数か所設けて利用者からの相談や、職員等の打合せスペースとしての使用を考えています ・相談中に子どもの様子が見られるようにガラス張りの小部屋であったり、プライバシー保護のため相談していることが分からないようにしたりする工夫が必要です ・各専門的な相談を「誰が、誰に、どのように」行うのか詳細を検討します
トイレ・授乳室・オムツ替台 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応 ・授乳室はカーテンやパーティションなどによりプライバシーに配慮します
受付・事務室 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のどこに配置すると最適であるのかを検討します ・使い勝手を考慮し、各種収納を必要十分に配置します

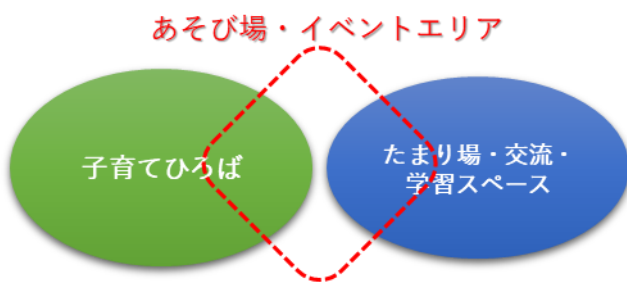
4. 機能配置

どのように機能を配置するのかは、設計プロセスで検討していきます。



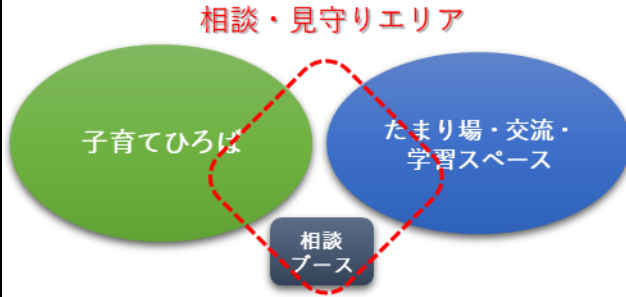
機能配置を検討する上で、考え方の一例として、空間的に柔軟性のある使い方ができるようにするため、機能・施設において用途が似ているものをグルーピングによるエリア分けしました。

○ あそび場・イベントエリア



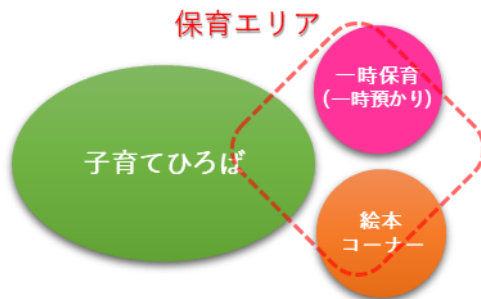
遊んだり、おしゃべりできたり、イベントに活用できたりするエリアです。時間や空間の区分けにより多様な使い方ができます。親子向けイベントや子ども向けのイベントが行われる場所です。

○相談・見守りエリア



相談を受ける、相談を必要としている人を見つけるエリアです。子育てひろばやたまり場に訪れた人々の中から、悩んでいる方を見つけることができるかもしれません。大人が子どもを、地域が来訪者を見守ります。

○ 保育エリア



一時保育（一時預かり）での使用や、保護者が安心して安全に子どもを見ることができるエリアです。

第5章 整備手法と管理運営

1. 整備手法等

本施設整備は、JR 東日本等が計画している賃貸住宅棟内の約 700 m²をスケルトン（内装設備がない状態）で賃借することが前提にあります。このことから、整備するための設計・施工は内装設計と内装工事ということになります。



より良い内装・デザインとし魅力ある施設にするためには、設計段階における創意工夫が重要であると考えています。そのため、賃貸住宅棟本体の設計等をする事業者こだわらず、公募型プロポーザル方式等で本施設の基本設計の委託業者を選定します。

また、設計プロセスにおいて、本施設の間取り等がある程度固まってきたところで、利用者目線の意見を取り入れるためにワークショップ等を実施します。間取り図があることにより、利用シーンを具体的に想像して出てきた声を設計に活かします。

2. 管理運営体制の考え方

本施設は、施設全体の維持管理にあたっては、一体的で効率的な管理形態を検討します。そして、気軽に何度でも立ち寄れる施設として、より良い空間を維持できるよう効果的・効率的な管理・運営に努めるとともに、施設管理経費の縮減が図られるような管理形態の構築を目指します。



令和2（2020）年4月に策定の「国立市行財政改革プラン2027」では、行財政改革の取組方針のひとつに「民間活力の導入」があります。その具体的な取組には「指定管理者制度の活用」や「くにたち子どもの夢・未来事業団の活用」が示されています。

取組	指定管理者制度の活用
概要	平成27（2015）年に設置した「城山さとのいえ」や令和2（2020）年に再築した「旧国立駅舎」、今後整備を予定している「（仮称）矢川プラス」など、近年設置した施設および今後設置する施設について、指定管理者制度の活用を検討し、効果が見込まれる場合には指定管理者による施設運営を導入していきます。

取組	「くにたち子どもの夢・未来事業団」の活用
概要	令和元（2019）年9月設立の「社会福祉法人くにたちこどもの夢・未来事業団」では、令和3（2021）年4月より矢川保育園の運営を開始したほか、幼児教育センターの運営や子育て施設の運営を担うなどの事業を展開することが計画されています。 （中略） また、学童保育所や児童館といった市が設置する子育て関連施設のうち、事業団による運営が効果的であると判断された場合には、事業団が指定管理者として運営することも視野に入れ検討を行います。

指定管理者が施設運営を行うことにより、民間のノウハウを活用した市民サービスの向上が期待されるとともに、市職員を他の業務へ配属することが可能となります。

また、くにたち子どもの夢・未来事業団による柔軟な施設・事業運営が行われることになれば、市内の保育園や学童保育所、児童館等の子育て関連施設の運営が一体となり、地域における活動とともに国立市における保育・幼児教育環境の整備が推進されます。

このような行財政改革プランの考え方や本施設を取り巻く状況を踏まえて、適切な管理運営体制を検討しています。

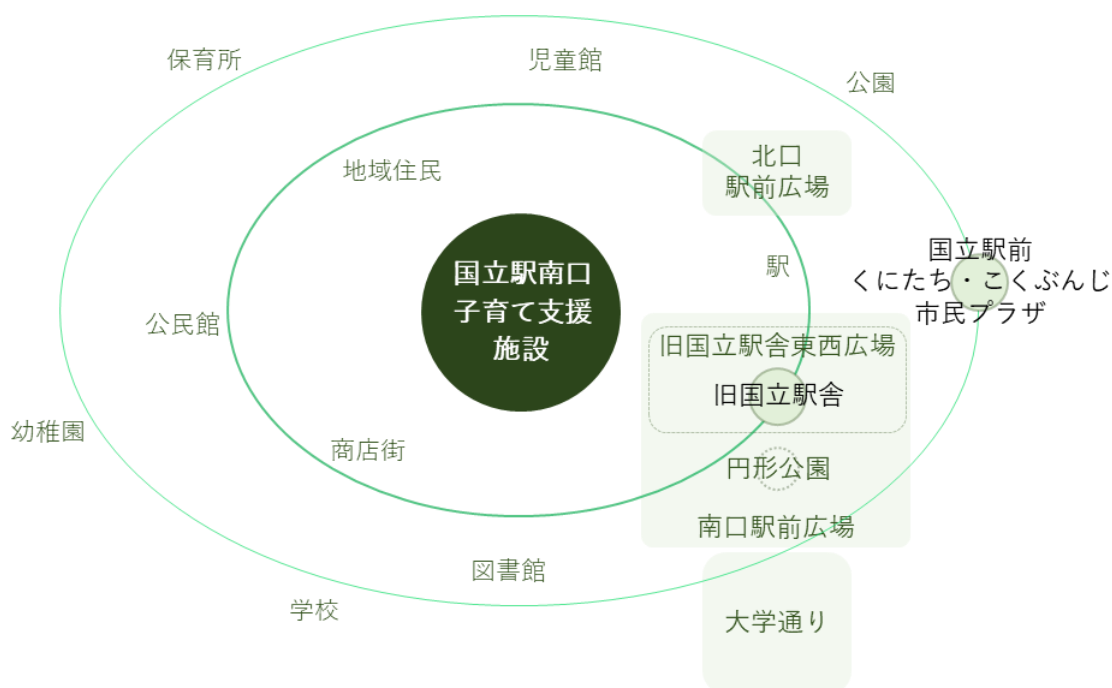
第6章 今後の進め方

1. 今後の課題

(1) 運営・利活用

ハード面（設備・建物）の充実だけでなく、ソフト面（サービス・利便性）も十分に配慮した施設を目指しているため、管理運営がどうあるべきかの検討を引き続き行います。

また、本施設と地域住民や商店街等が協力することで、国立駅周辺の活性化へとつながるような利活用を模索していきます。



(2) 設計

今後は設計に向けて、本方針に示した内容を踏まえて、より具体的な検討を進める必要があります。より具体的な設計を進める上で検討すべき項目は下記のとおりです。

- ✓ 施設コンセプトを実現できるための一助となる設計を心がける
- ✓ 周辺景観に配慮し、また訪れたいと思うような居心地の良い内装デザインとする
- ✓ 誰もが使いやすいユニバーサルデザインに配慮する

2. 事業費

本施設の整備事業の初期費用は、設計・施工に関するものになります。また、維持費用としては、賃料と運営費が大部分を占めると考えています。



市の財政負担を軽減するために、国や都の補助金等の活用を検討します。

さらに、本施設が入居する賃貸住宅棟の開発は、市税等により歳入が増加するという側面もあるため、全体で見ると本事業のコストは実際の数値よりも小さいと捉えることもできます。

3. 事業スケジュール

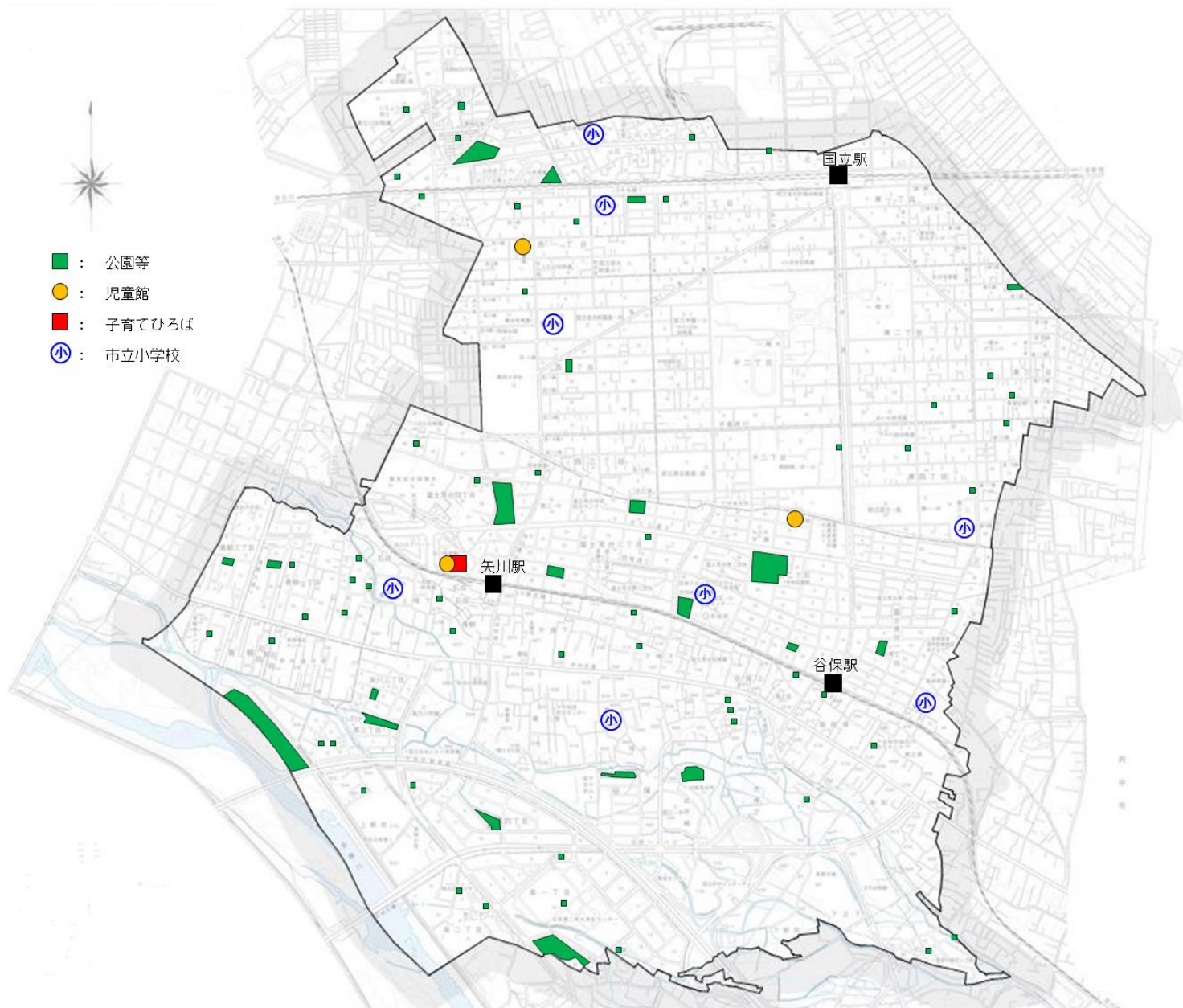
賃貸住宅棟工事と本施設工事の完了を合わせるように事業を進めていきます。



なお、JR 東日本と用地交換の契約締結の時期が未定であるため、令和4年度以降の事業スケジュールは確定しているものではありません。



1. 国立市内の遊べる公共施設



※ 矢川児童館と子ども家庭支援センター（子育てひろば）が（仮称）矢川プラスへ移転後の状況を図示しています。

市内全域図から、国立駅周辺は公共施設として、子育ての場や公園等が少ない状況であることが分かります。

2. 保護者や子どもの意見

(1) 国立駅南口子育て支援施設に関するアンケート

○ 実施期間

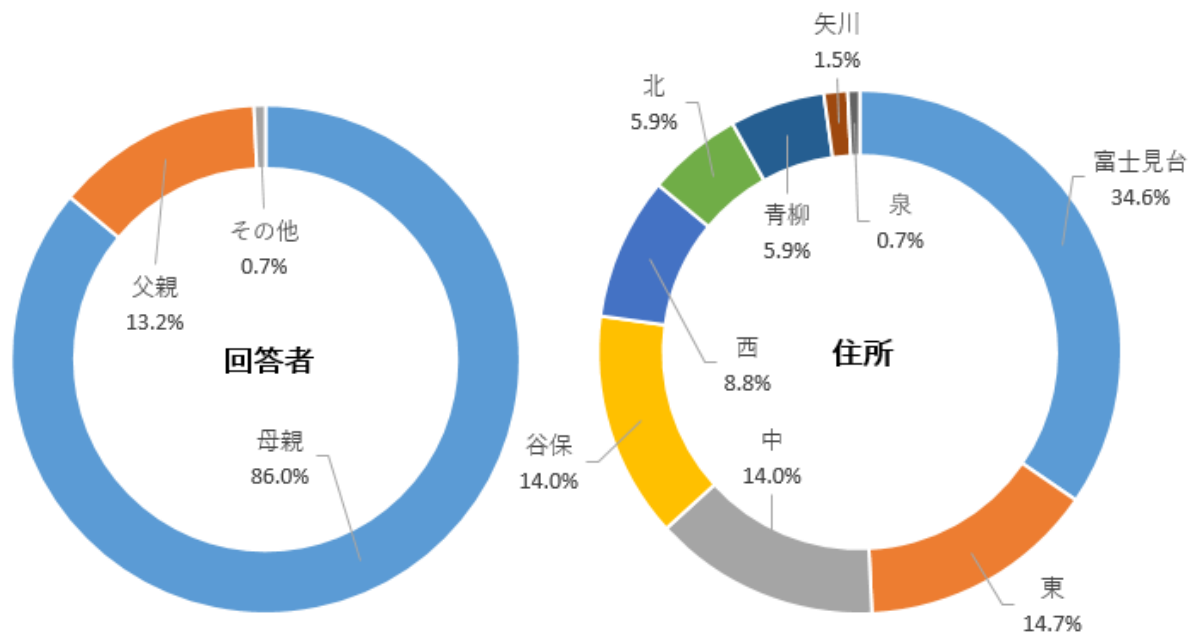
令和3（2021）年7月中旬から8月下旬まで

○ 収集場所と回答数

実施場所	有効回答数
子ども家庭支援センター（子育てひろばへの来訪者）	30件
保健センター（乳幼児の健診等による来訪者）	92件
中央図書館（子どもを連れた来館者等）	14件
合計	136件

○ 集計結果

▼ 回答者の属性



○ アンケート用紙

子育て支援施設に関するアンケート

国立市は、子育て支援等の機能を持った公共施設を国立駅南口（右図☆印の辺り）に整備することを検討しています。このたび、お子さんをお持ちの保護者等のご意見ご要望をお聞かせいただきたく、アンケート調査を実施しております。つきましては、ご多用のところ大変恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和3年7月 国立市



◆ このアンケートにご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

- 1 母親 2 父親 3 その他（ ）

◆ お住まいの地域を教えてください。

- 1 北 2 東 3 富士見台 4 中 5 西 6 谷保
7 泉 8 青柳 9 石田 10 矢川 11 市外

◆ お子さんの年齢をお聞かせください。2人以上いる場合は、あてはまるものをすべて選んでください。（複数回答可）

- 1 未就学児(0～2歳) 2 未就学児(3～4歳) 3 未就学児(5～6歳)
4 小学生(1～3年) 5 小学生(4～6年) 6 中学生
7 高校生 8 大学生以上

(仮称)国立駅南口子育て支援施設について

問1. どのような施設を望みますか。どのような機能・サービスがほしいですか。（自由記述）

[例] 一時保育、自習室、たくさんの絵本、雨の日に子どもを遊ばせたい、他の親と交流がしたい、子ども向け・親子向けのイベントがある、テレワークに利用したい、等

問2. この施設への期待を一言で表現すると、どんな言葉になりますか。（思いついたら結構です）

[例] わくわくドキドキ、のんびりしたい、うれしい、等

アンケートは以上です。ありがとうございました。

○ 問1. どのような施設を望みますか。どのような機能・サービスがほしいですか。

地域	お子さんの年齢	問1「どのような施設、機能、サービス」回答
西	未就学児（0～2歳）	転んでも（寝返り）大丈夫な、大きな遊ぶ（クッションの）スペースがほしいです。
西	未就学児（0～2歳）	・色々なおもちゃがある ・気軽に利用しやすい
西	未就学児（0～2歳）	コロナなので、オンラインイベントが充実してほしい
西	未就学児（0～2歳）	・未就学児でも遊べる環境 ・子育てについて相談ができる場所 ・土日営業していること
西	未就学児（0～2歳）	子どもだけの図書スペースが欲しいです。（北図書館が近所ですがいつも静かで連れて行きづらいので…。） 大型遊具（ブロックやすべり台、小さなブランコ）など欲しいです。 土日は混雑状況がわかると利用しやすいと思います。（HPに掲載など）
西	未就学児（0～2歳）	空いた時間にフラッと立ち寄れる気軽さ 相談できる人がいる 雨の日に子どもを遊ばせたい
西	未就学児（0～2歳）	気軽に利用しやすい 知育になるおもちゃなどが使える
西	未就学児（0～2歳）	現在同年代の子どもとの交流が全く無いので、上記の例すべて嬉しいです。
西	未就学児（0～2歳） 小学生（1～3年）	有料でもよいので、他の場所の利用の際でも使える自転車置場 栄養相談
西	未就学児（0～2歳） 小学生（1～3年）	・有料で良いので、他の場所を利用する際の自転車おきば ・予約なしでの利用 ・医師や栄養士さんなど専門家の人との相談会 ・発達に心配のある子のグループ
西	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	雨の日に子どもを遊ばせたい、他の親と交流がしたい、親子向けのイベントがある
西	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳）	下の子（1歳）がいて、家でハサミ、絵の具、ねんど等中々できないので、そういうあそびができるとうれしい。 支援センターよりは少し大きい子用に運動あそびができるとうれしい。
青柳	未就学児（0～2歳）	・乳児が落ち着いてすごせるあそび場 ・子どもをつれて参加できる親子向けのイベント（アロマ、マッサージ、音楽、ハーブティー、etc） ・父親も参加できる、しやすいイベント
青柳	未就学児（0～2歳）	他の親と集まれる場がほしいです。

青柳	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・土日祝もやっている ・室内で身体をうごかせるあそび場がある ・一時保育 ・自習室 ・たくさんの絵本 ・雨の日に子どもを遊ばせたい ・他の親と交流がしたい ・親子向けのイベントがある
青柳	未就学児（0～2歳）	他の親との交流や授乳ができるキレイな場が欲しいです。
青柳	未就学児（0～2歳）	一時保育
青柳	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳） 未就学児（5～6歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日に子どもを遊ばせたい ・親子向けイベント ・駐輪場が広くて停めやすい
青柳	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳）	<p>気軽に行ける場所 安全な遊び場 大きい子と小さい子と別の遊び場</p>
青柳	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳） 小学生（1～3年）	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日にあそばせられるところ ・たくさんの本がある図書館 ・親子向けワークショップがほしい
泉	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日に子どもを遊ばせたい ・他の親と交流したい
谷保	未就学児（0～2歳）	小さな子どもと一緒に遊べる施設があるとうれしいです。
谷保	未就学児（0～2歳）	雨の日に子どもを遊ばせたい
谷保	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・子どもが遊びながらテレワークができる
谷保	未就学児（0～2歳）	気軽にいられる場所があるといいなと思います
谷保	未就学児（0～2歳）	乳児と親と一緒に参加できるイベントスペースを希望します。
谷保	未就学児（0～2歳）	<p>一時保育、雨の日に遊べる、子どもと一緒にごはんが食べれる（ベビー子ども用のイスなどがあるスペース／離乳食メニューなどがある外食サービス） 泣きやまないときにひとやすみできる場所。電車に乗っているときとか。お出かけの際。</p>
谷保	未就学児（0～2歳）	<p>子ども向けのイベントがある 絵本よみかせ</p>

谷保	未就学児（0～2歳）	気軽に行ける 親子イベントあった方がいい
谷保	未就学児（0～2歳）	・絵本がたくさんある ・万が一の時の指導をしていただけるイベント
谷保	未就学児（0～2歳）	親子向けのイベントがある
谷保	未就学児（0～2歳）	一時保育
谷保	未就学児（0～2歳） 小学生（1～3年）	子どもが遊ぶ施設
谷保	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	支援センターのような、子どもが遊べる場所がいいです。イベントやおさがりの服などをおいてもらえるのもあったらいいなと思います。
谷保	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	あえて言えば自習室のようなもの 児童館の乳幼児室のような部屋がある施設が谷保エリアにもあるとうれしいです
谷保	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	雨の日の遊ばせる場所
谷保	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	自由に入出入りできて遊べるスペースがあればいいなと思います（矢川児童館の乳幼児ルームのようなところ）
谷保	未就学児（3～4歳）	・普段子どもが体験できないような昔あそびを教わる（ご年配から）機会があったらいいなと思う（おはじきやベーゴマ、お手玉などなど） ・親の育児相談、日々のストレスを発散・相談できる部屋、人がいるといいな（保健室のような）と思う ・0～2歳までは、市で割と目をかけてくれるのに対し、2～5歳の、ある意見、大変な子育て期に相談できる所、人がいない
谷保	未就学児（3～4歳）	・日祝に子どもを遊ばせられる場所 ・自習室 ・テレワーク
谷保	未就学児（3～4歳）	親子向けのイベント、読書をやってくれたり、リトミックや知識（英語、数学など）の習える施設がほしいです。
中	小学生（1～3年）	ダイナミックに雨の日暑い日寒い日も体をいっぱい動かして子どもたちが元気に遊べるような屋内屋外の大型遊具、坂、でこぼこスロープなどがあるとよい。
中	小学生（1～3年） 小学生（4～5年）	自習室（勉強を少し教えてもらえると助かります）
中	小学生（1～3年） 小学生（4～5年）	・雨の日に子ども遊ばせたい ・親子向けのイベント
中	未就学児（0～2歳）	子どもと一緒に遊べるスペースがあるとよい。子ども支援センターのようなイベントがあるとよい。

中	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本やおもちゃで遊べる ・親子向けのイベント ・ママ達とおしゃべりができる
中	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・他の親との交流 ・休日利用できる ・親子向けイベントがある ・おもちゃ充実してる
中	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けのイベント ・おもちゃ
中	未就学児（0～2歳）	支援センターのような安全で冷暖房がある施設があると助かります
中	未就学児（0～2歳）	授乳室（カーテン等で仕切れる個室だとありがたいです） 一時保育、絵本・おもちゃで遊べるスペース 読み聞かせ等本に関するイベント
中	未就学児（0～2歳）	一時保育、雨の日に遊ばせるスペース、気軽に子どもを連れていける場所が欲しいです！
中	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・0歳からのスペースがあると嬉しいです。子どもを少し見せてもらえて、お母さんたちがゆっくりお茶などができるとなうれしいです。 ・絵本や木のおもちゃであそべると良いなと思います。
中	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にはなっているが、同じ年齢や他の親との交流の場所 ・気軽に相談でき、子どもがあそべる環境 ・子どもとのふれ合いあそびや、わらべうたができる
中	未就学児（0～2歳）	雨の日やあつい日に遊べる、運動できる
中	未就学児（0～2歳）	一時保育、たくさんの絵本、雨の日に子どもを遊ばせたい、他の親と交流がしたい、子ども向けイベント
中	未就学児（0～2歳）	土日など遊ぶ所があるといいです。平日は主人がお休みじゃないので息子と主人が土日の時間で2時間位遊べる所があると嬉しいです。
中	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・食事できるスペース（テーブル・イスも）
中	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本がたくさんあるスペースがほしい ・雨の日のあそび場を増やしてほしい ・駅近くに公園のようなスペース
中	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳）	病児保育、たくさんの絵本、雨の日に遊べる、子ども向けイベント、親子向けのイベント
中	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳） 小学生（4～5年）	図書室ありの室内あそび場 室外あそび場→てつぼう、すなば、すべりだい、ブランコなどあればうれしい
東	小学生（4～5年） 中学生	より自習室が充実している場所

東	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・子育て広場（のんびり、広々と遊ばせられる場所） ・親子向けのイベント、他の親と交流できるようなイベント
東	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・国立市のイベントや企画、政策などが知れる掲示板がほしい ・食事を提供する場所が併設されている ・楽器をまわりを気にせず鳴らせる場所（大人ではなく、子ども用の遊び場兼スタジオ） ・国際的な基準が学ぶことができる教材があるとうれしいです
東	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・のびのびと遊べる広場、スペース ・親子向けのイベント、交流会
東	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・他の親と交流 ・子ども向けイベント
東	未就学児（0～2歳）	例にあるサービス全ていいと思います。計測もできると嬉しいです。
東	未就学児（0～2歳）	一時保育、絵本が見れる、イベントがある
東	未就学児（0～2歳）	現状で満足しております。私たちは東3丁目なので歩いて10分圏に出来ると嬉しいです。
東	未就学児（0～2歳）	雨の日に遊べるような施設
東	未就学児（0～2歳）	一時保育等きがるにあずけられるサービスが欲しいです
東	未就学児（0～2歳）	雨の日や暑い日、室内で子どもが遊べるような施設
東	未就学児（0～2歳）	雨の日に遊べる所 親子向け（お父さんととかあると嬉しいです）イベント
東	未就学児（0～2歳）	親子向けのイベント
東	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・フラッと気軽に立ち寄れて安心して遊ばせられる場所 ・いろいろな年代のお子さんを育てているママとお話したいです
東	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	<ul style="list-style-type: none"> 一時保育 雨でもあそべる 広いスペースで走りまわられる場所
東	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	一時保育、雨の日に遊べるスペース
東	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳）	<ul style="list-style-type: none"> 図書館 雨でも遊べる遊具がある施設 走り回れる広場 よみかかせ、音楽イベント

東	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 ・子育て広場 ・何もなくて、ただスペースでもあるととてもうれしいです。（国立駅周辺は子どもが遊べるような場所が何もないため）
東	未就学児（5～6歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・親が施設と一緒にくるけど、子どもを放っておくことができるとうれしい ・無料WiFiサービス
東	未就学児（5～6歳） 小学生（1～3年）	赤ちゃんがうまれてすぐ他の親と関わりたいと思って保健センターが東からは遠く、バスも乗りつぎが悪い。なので、駅前にそういった場ができれば助かると思う。欲を言えば、赤ちゃんでなく異年齢交流もできれば良いと思う。中高生がお世話したり、小学生も親子で関わってみたり。
富士見台	小学生（1～3年）	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとたくさんの絵本があったら良いと思う ・子ども向けのイベント希望
富士見台	小学生（4～5年）	（集まって勉強できるようになったら）数名で教え合いながら勉強・宿題ができるスペースがあればと思います。数時間いることを考え、別室に飲食できる場所がある方がよいです。
富士見台	未就学児（0～2歳）	室内遊び場
富士見台	未就学児（0～2歳）	一時的に子どもを預かっていただけたところがあると買い物などの際に助かります。
富士見台	未就学児（0～2歳）	一時保育、たくさんの絵本、たくさんのおもちゃ 雨の日に遊べる、体をたくさん動かせるスペースや遊具の充実 親子向けイベント、よみきかせイベント
富士見台	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日でも体を使った遊びをさせたい→たいそう・音楽 ・2人でおどったり、歌遊びをしてみたい→家でもその後一緒に遊べるように学びたい ・子どもの食事内容・月齢ごとの量を親が学べる場がほしい
富士見台	未就学児（0～2歳）	絵本が沢山あったら利用したいです。読み聞かせの会とかもあったら嬉しい。大人はコーヒー飲んだり、簡単なお茶スペースなどあったら嬉しいです。
富士見台	未就学児（0～2歳）	室内でのイベントができる場所だったら利用したいです。
富士見台	未就学児（0～2歳）	一時保育
富士見台	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターのように同年齢の子どもたちと交流する場 ・親同士のつながりの場 ・イベントや習ごと
富士見台	未就学児（0～2歳）	家だと若干狭いので広く遊べる場所があると助かります
富士見台	未就学児（0～2歳）	子どもが遊べる場所、同じくらいの年の子との交流ができればいい、一時保育

富士見台	未就学児（0～2歳）	たくさんの絵本と読み聞かせ、同世代の親同士のイベントなどあるとうれしいです。
富士見台	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・親子向けのイベントをしてほしい ・支援センターのようなもの ・絵本もあるような施設
富士見台	未就学児（0～2歳）	学童保育のような施設が欲しい（小学生になると時短勤務ができないので）
富士見台	未就学児（0～2歳）	昼食をたのめるような施設で、長い時間子どもと一緒にいたい
富士見台	未就学児（0～2歳）	絵本が沢山あって、親が少しリラックスできるカフェエリアなどあったらうれしいです。
富士見台	未就学児（0～2歳）	一時保育、児童館
富士見台	未就学児（0～2歳）	絵本、遊び場、診察（健康相談）
富士見台	未就学児（0～2歳）	一時保育、絵本
富士見台	未就学児（0～2歳）	たくさんの絵本、イベント
富士見台	未就学児（0～2歳）	広いところでたくさん走ったりできる
富士見台	未就学児（0～2歳）	雨の日に遊びたい イベントもしてほしい
富士見台	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・登録制の一時預かり保育 ・病児保育
富士見台	未就学児（0～2歳）	子どもと一緒にごはんが食べられるカフェ・ランチ（子育て相談できる方がいたら、さらに嬉しいです）
富士見台	未就学児（0～2歳）	遊びコーナー
富士見台	未就学児（0～2歳）	他の子ども、親との交流
富士見台	未就学児（0～2歳）	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で親子の交流がある ・おもちゃ、絵本がいっぱいある
富士見台	未就学児（0～2歳）	一時保育、子どもが気軽に休憩できる施設

富士見台	未就学児（0～2歳）	涼しい施設、自習室
富士見台	未就学児（0～2歳）	たくさんの絵本、親子向けのイベント
富士見台	未就学児（0～2歳）	雨の日に子どもを遊ばせたい
富士見台	未就学児（0～2歳）	たくさんの絵本、雨の日に子どもを遊ばせたい
富士見台	未就学児（0～2歳）	同じ歳の子と交流があればいい
富士見台	未就学児（0～2歳）	十分なスペースがあって、安全が確保されている広場
富士見台	未就学児（0～2歳） 小学生（1～3年）	雨の日にたちよって少し体を動かせるスペースがほしいです。 飲食できるとうれしいです。 よみきかせイベント、工作などのイベントがあると楽しいです。
富士見台	未就学児（0～2歳） 小学生（1～3年）	一時保育、自習室（図書館）や絵本やちょっとしたおもちゃで気軽に遊びにいけるスペース（雨の日にも子どもを遊ばせる場所）があり、そのスペースに定期的に子ども向け、親子向けのイベントが開催されることがのぞましい。
富士見台	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	・子どもと食事が摂れるスペースが欲しいです。とても強く希望します。これがあるとすごく子連れで出掛けやすいので！ ・雨の日に子どもを遊ばせたい
富士見台	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	雨の日に遊べる施設
富士見台	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳）	・親子共に使用できる ・たくさんの絵本がある ・専門家の方に育児について相談できる
富士見台	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳） 小学生（1～3年）	子ども向けイベント、スタンプラリーやハロウィンイベント、クリスマス制作、持ち帰り制作などあったらうれしい。
富士見台	未就学児（3～4歳）	・雨の日に子どもを遊ばせたい ・子ども向けのイベント（夏祭りなど）の復活
富士見台	未就学児（3～4歳）	雨の日、暑い日に遊べるような施設
富士見台	未就学児（3～4歳）	親子向けイベントがあると嬉しいです。
富士見台	未就学児（3～4歳） 小学生（1～3年）	雨の日に親子で遊べる。親子で参加でき、何かしら体験のできるもの。目標がつけれる。

富士見台	未就学児（3～4歳） 小学生（1～3年）	子どもがあそべる居場所
富士見台	未就学児（3～4歳） 小学生（1～3年）	自習や、子どもがパソコンが使える施設があるとよい
北	未就学児（0～2歳）	図書館のようなたくさん絵本が読める施設。子ども向けのイベントがある。子どもを遊ばせられるような施設。
北	未就学児（0～2歳）	暑い日や雨の日に室内で遊ばせられる施設がほしいです。出張所のところ絵本が読めるところがあるけれど、今コロナで居場所がなくなってしまって困っています。
北	未就学児（0～2歳）	絵本、おもちゃが多く、子ども向け（0歳児、1歳児等、対象をこまかく分けてほしい）のイベントが多い 未就学児が安心して遊べる場がほしい 清潔感のある施設
北	未就学児（0～2歳）	雨の日に子どもを遊ばせたい
北	未就学児（0～2歳）	親子で行けて子どもがたくさん遊べる施設 イベントなどがあると嬉しいです
北	未就学児（0～2歳） 小学生（1～3年） 中学生	一時保育、あそべるスペース。室内と屋外の緑の中であそべるような。ゆうぐ。ふらっとさんぽでも立ちよれるような気軽なところもほしい。他の親と交流がしたい。親子でイベント、年が上のきょうだいも一緒にこられたらいい。
北	未就学児（0～2歳） 小学生（4～5年） 中学生	自習室
北	未就学児（0～2歳） 未就学児（5～6歳） 小学生（1～3年）	・普段子どもが入れないイベントをやってほしい（映画やアートなど） ・家庭でできないことができる場所
矢川	未就学児（0～2歳）	雨の日に遊べる場所がほしい
矢川	未就学児（0～2歳） 未就学児（3～4歳）	体をうごかせる遊具（トランポリン・ボルダリング等）の設備がある

(2) 国立市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

○ 概要

【 調査対象 】 国立市在住の①～⑤

- ①就学前児童のいる家庭から 1800 人を無作為抽出(0 歳~5 歳までの各年代より 300 名ずつ)
- ②小学生のいる家庭から 900 人を無作為抽出(1 年生~3 年生の各年代より 300 名ずつ)
- ③小学 5 年生から 300 人を無作為抽出
- ④中学 2 年生から 300 人を無作為抽出
- ⑤平成 13 年度生まれの方から 300 人を無作為抽出

【 調査期間 】 平成 30 (2018) 年 11 月 19 日から平成 30 (2018) 年 12 月 3 日まで

【 回収状況 】

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童の保護者	1,800 通	912 通	50.7%
小学生の保護者	900 通	489 通	54.3%
小学 5 年生	300 通	122 通	40.7%
中学 2 年生	300 通	112 通	37.3%
平成 13 年度生まれの方	300 通	88 通	29.3%
合計	3,600 通	1,723 通	47.9%

【 調査結果からみた国立市の課題 (抜粋)】

就学前児童の保護者、小学生の保護者ともに日ごろ、子どもをみてもらえる親族・知人のある人は 3 割程度となっており、平成 25 年度調査より減少傾向にあります。一方、子どもをみてもらえない人が 1 割以上と、前回調査より増加傾向にあります。引き続き、地域での子育て支援等の充実が求められます。

子育ての相談相手は、就学前児童や小学生の保護者ともに、身近な親族や知人、近所の人の場合が多くなっています。一方、公的な相談機関の利用は数%となっており、身近な親族や知人、近所の人の場合が多く、相談内容に応じて公的な相談機関の周知を図ることも必要です。

保護者からは、地域での子どもの見守りを求める意見も多くあり、子育て家庭と地域とのつながりをいかに作っていくかが課題となります。

地域が子どもたちを見守る仕組みづくり、子育てを行う親を支援する仕組みづくりなど、地域による子育て家庭や子どもの見守り体制の充実をはかる必要があります。子どもを取り巻く環境は複雑化・多様化しており、育児に不安を抱える人が地域から孤立しないように、地域で子どもを見守り、子育て世代が安心して地域で生活できる地域づくりが必要です。

就学前児童で、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことがある割合は 169%となっており、その場合の対処方法として、親族・知人にみてもらった割合が 85.7%と平成 25 年度調査と同様に高くなっています。(中略)さまざまな保育ニーズへの対応等の検討が必要です。

増加する放課後児童クラブのニーズへの対応とともに、自由意見からは、子どもが安心・安全に遊ぶことができる場などが求められており、子どもの放課後の居場所づくりを充実していく必要があります。

子どもの年齢が上がるにつれ、「自分のことが好きだ」と思う割合が少なくなる傾向がうかがえます。また、「自分のことを誰もわかってくれない」と思う割合が 8 割と高くなっています。子どもの健全な育成に向け、自己肯定感やコミュニケーション能力の育成等の教育の充実が重要です。

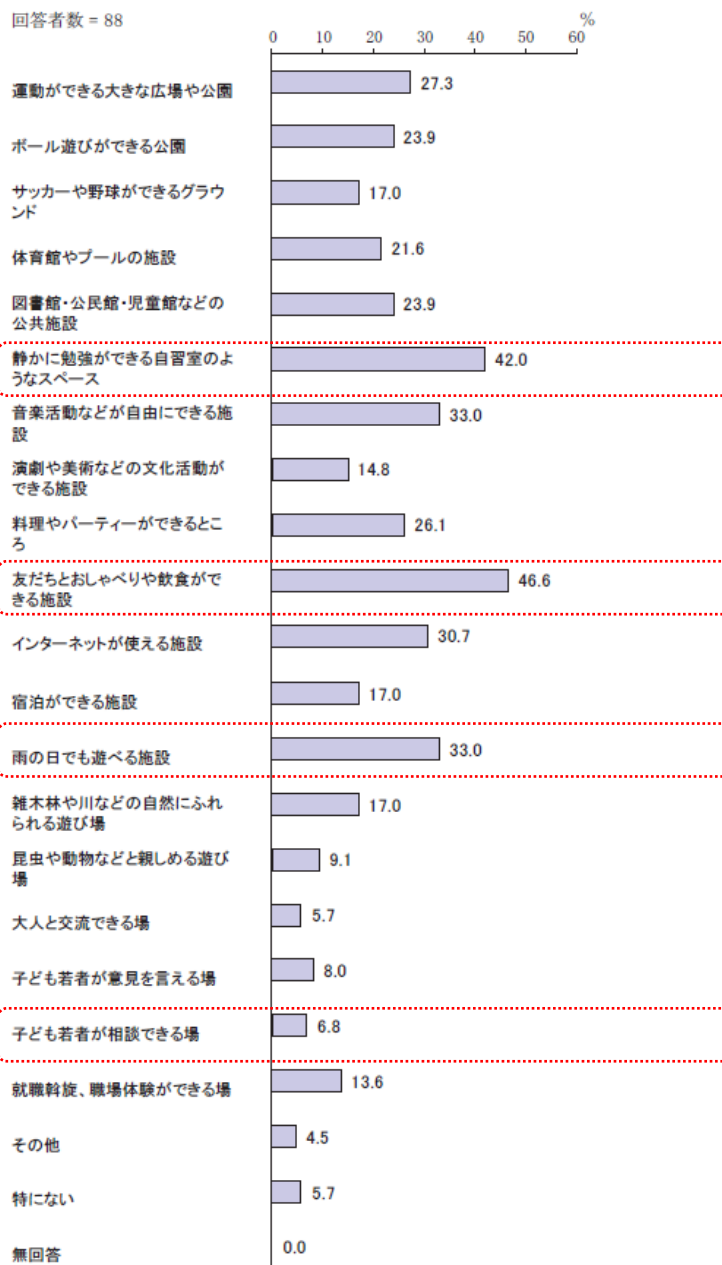
出典：国立市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査報告書

○ 設問「近くにあってほしい遊び場や施設」の回答集計結果

ニーズ調査では、「近くにあってほしい遊び場や施設」や「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要なこと」について子どもたち自身に質問しています。

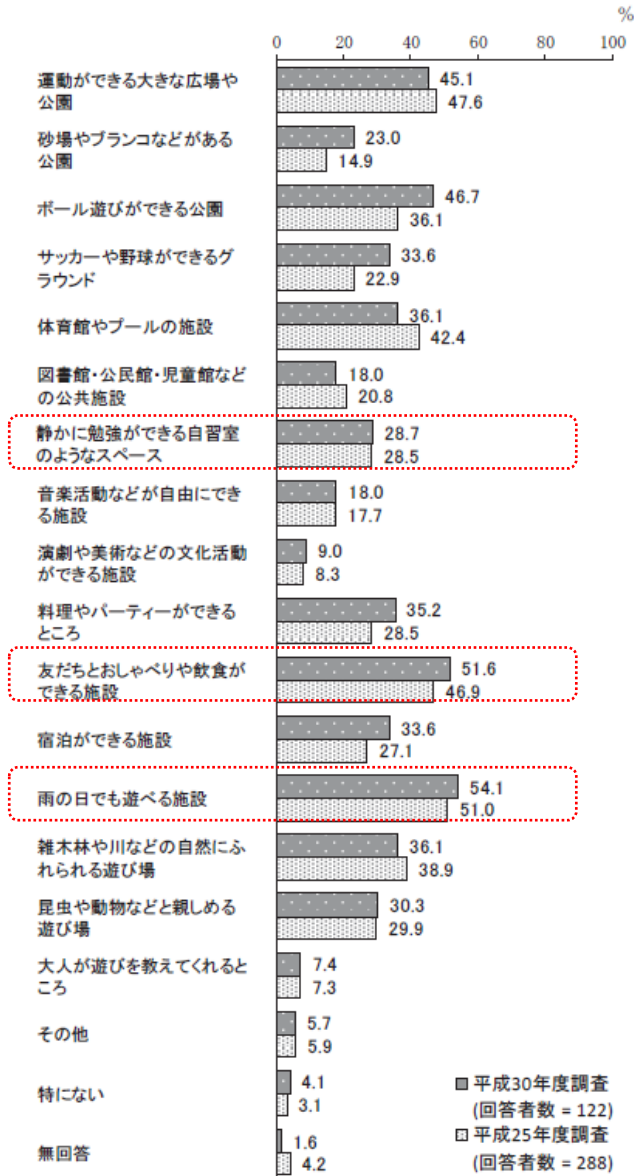
【(問 21) 近くにあってほしい遊び場や施設】

《平成 13 年度生まれの方》

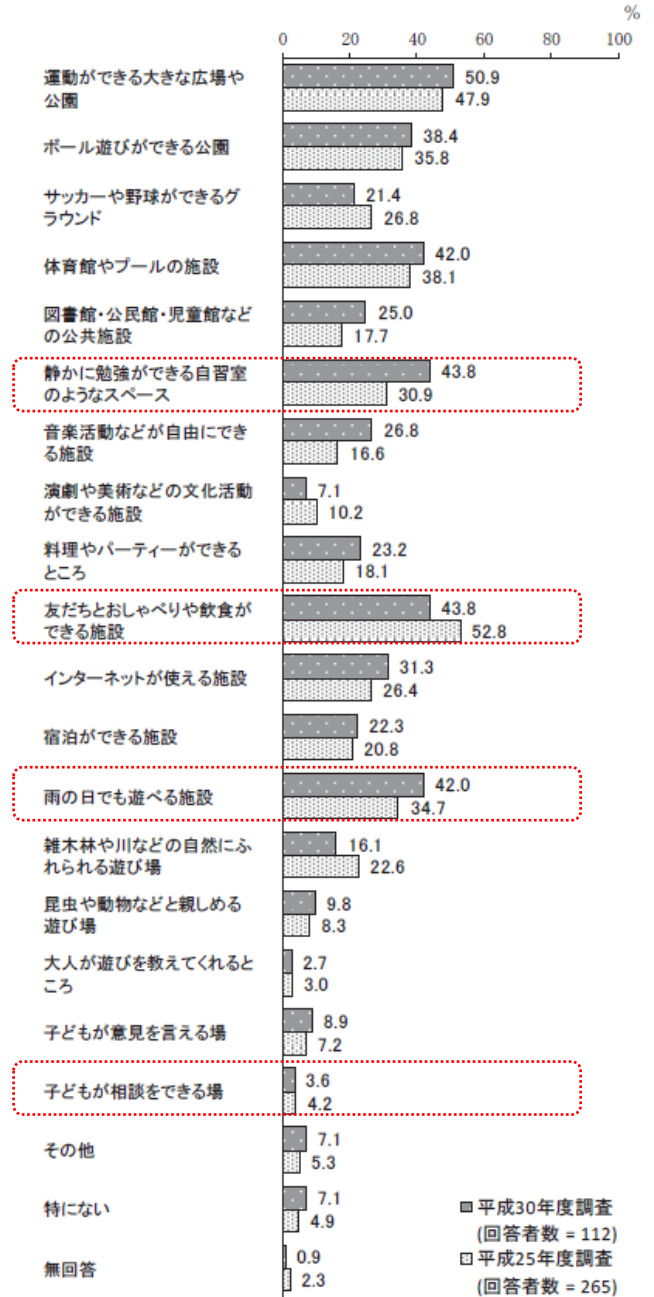


【問 21[問 20] 近くにあるほしい遊び場や施設】

《小学5年生》



《中学2年生》

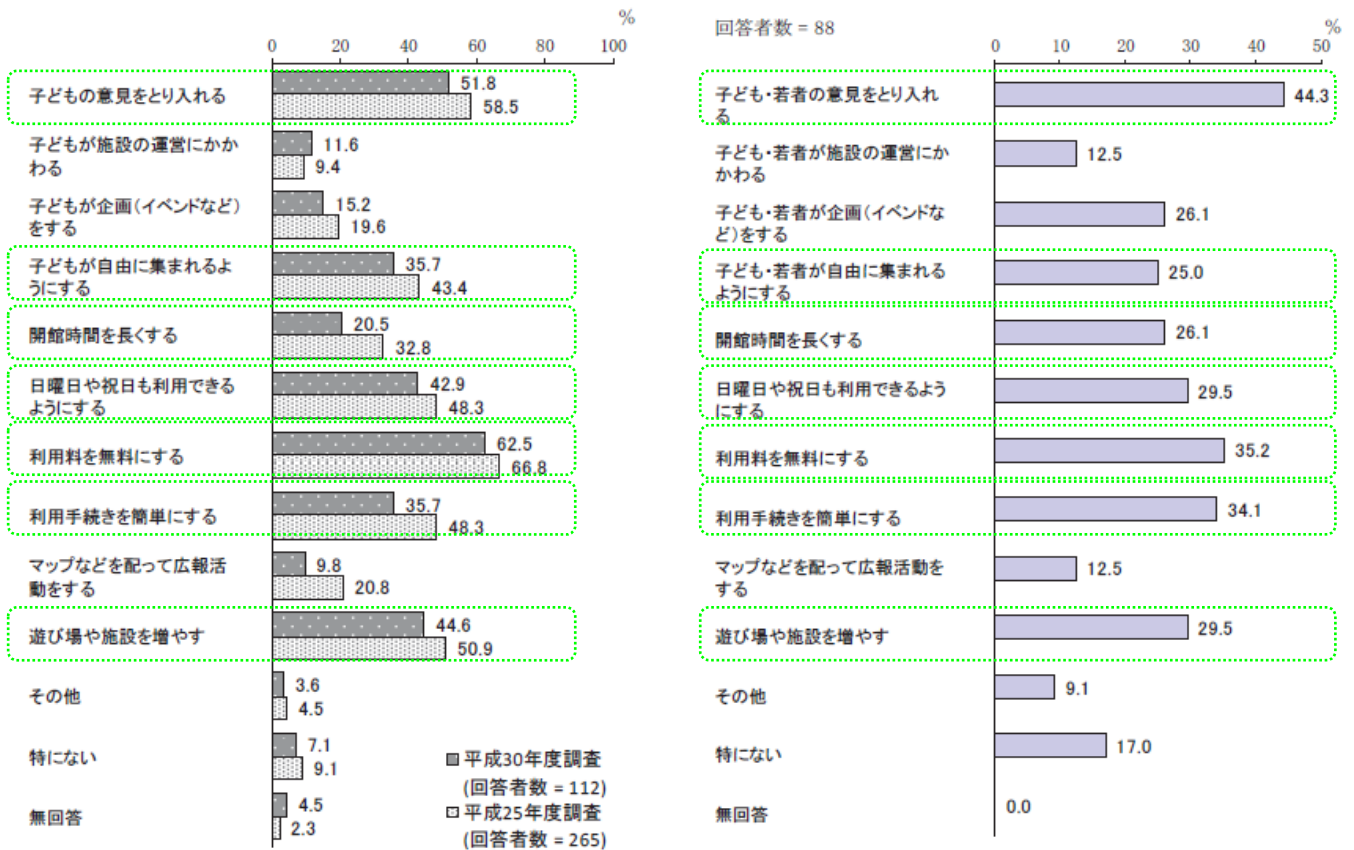


○ 設問「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要なこと」の回答集計結果

【[問 19] (問 20) 子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要なこと】

《中学2年生》

《平成13年度生まれの方》



○ 参考となる自由記述

国立駅周辺に子育て支援施設を整備するにあたり、参考となる声を自由記述回答から一部抜粋しました。

▼ 就学前児童の保護者

- 親の都合（用事、急病など）で子育てが一時的に困難なとき、とっさに預かってもらえる場所があったらすごくうれしいです。（市内には、0～1歳の子を預けられる場所がほぼありません。）
- 預かってもらえる場所、料金を検討してほしいです。
- 日、祝、保育園が休みの時にサポートしてくれる場所、サービスがなくて困っている、充実させてほしい。
- 希望が言えるとしたら、家庭支援センターのように自由にいつでもりようできる広場が、もっと近くに（北の方や駅前）あったら嬉しいです。（現在は歩いて20分ほどかかるので、利用したくてもあまりいけないため。）
- 支援センターも複数各地域にあると尚更ありがたいです。
- 2～3歳向けの雨でも思いきりあそべる広場をつくってほしい。支援センターやカンガルー広場は0～1歳向きだと感じる。

- ・ 就園前の支援も充実させる事が望ましい。親子同士の交流も良いですが、小さい子供を抱えるお母さん、そして、お母さんと二人きりにいる時間の長い子供の場合、第三者と定期的にコミュニケーションを取れる場（親子サークルとか、親の付き添いで子供メイン無料サークル等）を増やしてほしい。
- ・ 親の負担の軽減ばかりに重点が置かれている支援ばかりで、子ども目線の支援が少ない。親のリフレッシュ、情報交換の場も良いのかもしれないけれど、純粹に親と子が一緒に遊び、楽しめる場、イベントが増えると良いと思う。
- ・ 天気の良くない日や、暑さ寒さが厳しい日などに、子供(未就園の乳幼児)を遊ばせる事の出来る場所が少ないです。毎日開いている子育て広場は、自宅から遠く気軽に行ける場所ではありませんし、近隣のカンガルー広場は、たった1回、しかも短時間しか開いておらず、全くお話になりません。財源不足大手不足なのは理解していますが、本当にこの点だけは改善して頂けていたら、どんなに良かったらうと思います。
- ・ 子供が一歳未満だった時、カンガルー広場を必ず利用していた。まだ歩けない子を連れて行く場所が殆ど無かったので、その頃は孤独を感じた。支援センターから離れた所に住んでいる人は大変だと感じた。近所を調べ、立川の子供広場に通うようになった(近かった為)。育児ハンドブック等には国立市以外の情報ももっと載せて欲しい。立川市よりの国立に住んでいる人、国分寺よりの人向け等。気のせいかもしれませんが、市役所付近を中心に考えられている気がしている。
- ・ 日・祝日に利用できる子育て広場がないので、今は立川まで行ってます。子育て広場を充実させてほしいです。
- ・ 小学校の校庭など、利用予約が入っていない時に子供に走ったり遊んだりさせたい。
- ・ 関連施設が国立駅付近にあれば有難いです。
- ・ 児童館の幼児室は狭く、利用者は割といるけれど、長居しづらく、帰らざるを得ない。上の子3歳には、物足りなく思えるほど、遊ぶおもちゃがない。
- ・ 幼児が参加出来る行事を増やして欲しい(児童館等)
- ・ 中央児童館1Fのホールも、小学生が学校後に使うと小さな子は危なくて遊べません。室内でも、こういったホールのような未就学児が思い切り体を動かせる空間を市内に複数用意していただきたいです。
- ・ 児童館も学童に通っている子どもが優先で、夏休みや冬場小学校の学級閉鎖が続くと使えない。
- ・ 児童館を増やして欲しい。イベント等、近隣の小学生しかいなく、お友達がいらない。
- ・ 国立市は文教地区というわりには児童館・図書館公園などが古く、充実している感じが全くないです。他の地域にあるような魅力的な施設がないのが残念です。近くの図書館や児童館を訪ねた時もスタッフも皆、暗く対応が冷たく悲しかったです。
- ・ まだ歩けない子が遊べるスペースを充実させてほしい。以前、矢川の児童館に行ったが、遊具もほとんどなく、外よりも寒くて(1月頃)、大人でもその場に長くいられなかった。館の人は親切にしてくださったが、施設の老朽化は何とか改善できないものか。
- ・ 児童館や図書館等、親子で気軽に利用できる場所を増やして欲しい。
- ・ 現在、東1丁目エリアに住んでますが児童館、図書館、子育て支援センターが全て遠いです。
- ・ 公園など思い切り遊べる施設を充実させてほしいです。
- ・ 小さい子向けの公園、遊具の充実が希望です。
- ・ 図書館、自由に室内で過ごせる施設を求めます。
- ・ 子どもが安全に楽しくのびのびと遊べる環境施設の充実を強く望みます。
- ・ 遊ぶところが少ないです(公園等)。場所がないのは仕方ないのですが、その分、建物内にキッズスペースなど無料で体を動かせる場所があれば嬉しいです。駅前にそのような場所があれば、周りのママとの交流や情報交換の機会も増えると思います。
- ・ 武蔵野プレイスの様な場所は本当に素晴らしいなと思います。市内の子供だけではなく、市外の住民も受け入れる空気もあります。
- ・ 子供が思い切り体を動かせる場所、遊具。市、主催のスポーツ、文系の長期的な習い事。
- ・ 雨の日のにのびのび身体を動かせる場所が欲しいです。3~7歳の子には支援センターは赤ちゃんがいて危ないし、児童館は小学生がいて危ないため、行くところがありません。・安全な環境に預けられる場所という存在があると、安心できると思います。
- ・ 子供達の安全な場所。安全な道。居場所をもっと増やしてあげて欲しい。
- ・ 子供を複数人連れて出かけられる店や施設が少ない。双子の乳児を一人で連れていきたくてもトイレが少なかったりあっても双子用ベビーカーで入れないなど制限が多く不便だった。双子に限らず年子や兄弟連れのパパママも同様です。
- ・ 北地域に室内で子供が無料で遊べる施設が欲しい。図書館でも子供に読み聞かせがゆっくりできない。(靴を脱ぐ部屋に案内されるが、そんな場所に入れば子供は走りたくなる。少しでも音が響くとすぐに注意される)

- ・ 公園も商業施設もなく、子育てするにはまだまだ環境が整っていない。
 - ・ もう少し近所に子供用の施設が欲しいです。
 - ・ いつも上の子の幼稚園の帰りなど、大学で遊ばせてもらってありがたいと思っています。
 - ・ 国立駅周辺で屋内の常時子ども(未就学児対象)を遊ばせられる施設を早急に作って欲しいです!公民館などに少しでもそのようなスペースがあれば良いのに…(涙)
 - ・ 国立駅近くに子供が安全に遊べる場所が少ないように感じます(土地がないのかもしれませんが・・・)。公園もなく、一橋大学内を散歩していますが、自転車でキャンパス内を走る大学生もいるため、それほど安全ではありません。市役所、保健センター、大きな公園・・・、全て谷保駅の方にあり、なかなか利用しにくい状態が少しずつ改善されることを望みます。
 - ・ 普段はほぼ毎日公園であそばせているが、雨が続きたり、あまりにも暑い日、寒い日など家ではもてあましてしまうし、幼稚園に入園するまであと1年半もあるので行き場所がないな…といつも考えてしまう。
 - ・ 国立駅周辺には公園等の子供を遊ばせる場所や支援センターの広場等もほとんどないため日中子供を過ごす場所に困っている。毎回富士見台辺りまでいく事はできないので、改善してほしい。
 - ・ 中区に子供の遊べる場所が少ないと感じます。緑地帯にちょっとした遊具があったら…と思います。
 - ・ 子どもを遊ばせられる室内が少ないと思います。
 - ・ 雨の日でも遊べる場所や読み聞かせも色々な所で実施して頂けるとお友達との触れ合いも増えていけたらと思います。
 - ・ 午前だけでなく年齢関係なく午後でも遊べる室内の場所を作って欲しい。国分寺ぶんちっちや立川みらいセンター、府中たっちの様な場所。特に午後や土曜や日曜、急に主人が仕事になった時にも利用できるありがたい。
 - ・ 府中市の「たっち」のような雨の日でも思いっきり遊ぶことができる保育士さんのいる施設を作ってほしい。
 - ・ 夕方~夜までの親子カフェを作ってほしいです。(夕食支度~夕食・お風呂)など、母親が一番忙しい時間帯(3時から6時半くらい)を、イライラしないで過ごしたい。この時間に誰かの目がほしい。セルフで良いのでミニキッチン付で、他のママさんたちと食事できる場です。簡単な(子ども用のみでよいので)シャワーやミニバスもついていれば、食べさせて、お風呂に入れて、帰ることができたら良いです。また、美味しい子ども向けの味つけのお惣菜屋さんなどを併設して、そこで食べられたり。子どものせ自転車ドライブスルーみたいな感じでテイクアウトもできたら、自転車の乗せ降ろしの手間が省けて助かります。
 - ・ 国立駅谷保駅近くに、オムツ替え、授乳スペースが必要。
 - ・ 放課後キッズの日数を増やして欲しい。土曜や長期休暇中も半日でもいいからやってほしい。
 - ・ 小学校での放課後キッズや児童館でのイベントは放課後の過ごす手段として、とても役に立っています。このまま是非続けて下さい。
 - ・ 育休中のママたち向けの集まりの機会を設けてほしい。キャリア系の講座(AM10~12とか、上の子の送迎などに影響ないように)を開いて、1歳未満の保育を多くとれば、おそらく人は集まると思います。お片付け育、ママの時間管理の講演があれば聞いてみたい。
 - ・ 今年、幸運にも保育付きの連続講座(保健センターと公民館の女性講座)を二つ受講することができ、大変勉強になりました。
- 今後もぜひ参加したいと思います。ありがとうございました。

▼ 小学生の保護者

- ・ 児童館のイベントが毎月いろいろあり、特に小さい子、初めての子の母親は昼間、子供と自分だけでという環境の方も多いので交流の場になるので良いと思う。
- ・ ムリとは思いますが、児童館が各学区域にあったら、ありがたいと思います。放課後天気を気にせず友達と集合して遊べる場所があると助かります。友達の家だと気も使いますが、大人のいる児童館なら安心です。
- ・ 児童館や支援センターの遊び場を日曜に使用できる日があるといいなと思う時がある。
- ・ 児童を預り、ゆるい教育などを受けられる居場所。
- ・ 小学校開放の充実。雨天時、長期休み等、学習支援。低料金での実施。
- ・ 小学校で放課後キッズよりももっと長く、18時まで預かってくれるような制度があると、パートのお母さんたちが安心して働けると思います。
- ・ 小学校の放課後学習教室の充実。

- フルタイムで働いている家庭は親がつき添わなくても自由に遊びに行かせてやりたいのですが、自転車は1人で乗れるのは3年生以上、公園は1人では行かせて危ない等しがある。1、2年生が一番家の中にこもりきりになる傾向にあり、子どもが気軽に集まれるコミュニティの場が地域にもっとできるといいなと思います。(放課後キッズのような地域版等)
- 図書館、児童館、学習スペース、学童小学生向けイベントのスペース、習い事、クラブ活動的なものなど、子どもが安心して長時間いられる複合施設のような場所があると良いなと思います。理想でしかありませんが、子供が学校から帰ってきて、ワンストップで全てできるようなところがあれば、あっちこっち移動の心配もなく、時間も有意義に使えらると思います。市だけのサービスでなく、民間も導入して良いと思います。塾に行く以外の場面での学習支援をのぞみます。放課後か、長期休暇中など。
- 就学児においては、日々学校との様々な取り組みに、手放しではいられない状況があります。学習のこと、友達との関係、先生との関係、6年間に訪れる様々な心理と身体の変化…。子どもの成長に伴ってのトラブル、相談を気軽にお話できる地域拠点環境は、国立市の子どもたち、親たちにとって大事と思っています。
- 不登校の児童を持つ親へのサポート。良質な。相談。
- 子どもが学校生活で、困難な状況になった場合、相談出来るのが、学校だけでなく市にも窓口があればと思います。学校生活では、いじめや子ども同士のトラブルだけでなく、学校の環境や先生との関わりで問題を抱えている子どもが多くいます。その際、先生に相談するのはハードルが高かったり、あまり対応してくれないこともあり、市に気軽に相談できればと思います。
- 親の就労状況にあわせて子どもをあずけたり、その中での悩みが(子育てに関する事、母親父親の総合的な悩み)あるときは相談できるとよい。
- 自分の子育て、子供の話の聞き方、ほめ方など、気軽に相談できるような所があるといいなと思う。子ども家庭支援センターは乳幼児向けのような気がする。
- すべての子どもたちが必要に応じた教育、自立へつながる保育環境は、保護者だけでなく、子育て時期が終わった経験者などのアドバイスなど、大人同士のコミュニケーションからもつながることで、子育てへの不安を減らし、子育ての共感や充実につながり、子どもへの我が子だけでなく)子育て学校教育への理解協力になると思うので、広くて子育て時期に参加しやすい場が増えるといいと思います。また、高齢者の方とコミュニティもつながりも持てる環境が気軽になれる地域になっていくようになると思います。
- 子どもを遊ばせる施設がとても少ないと思う。もっと広い室内施設がほしい。工作など、幼児以外も楽しめる場所をつくってほしい。
- 子どもが安心して遊べる環境、場所を確保してほしい。
- 府中の「たっち」のような室内施設が国立にもほしい。谷保から国立駅までは遠いのでイベントがあっても行きづらい。
- 子どもの遊び場。児童館や公園、施設などの設備を新しくしていただきたい。
- 今年の夏は酷暑で、夏休み中子どもたちも私もクーラーのかかった自宅にこもりがちになり、体力が落ちたり、子ども同士で遊ぶ機会も少なくなってしまいました。夏の間、子どもたちが屋内で遊べる場所があると助かります。
- 娘が幼稚園の時のママ友達と、卒園してからも交流があり、子育ての悩みや、一緒に過ごすことにより、情報交換ができています。なかなか新しい方々との交流を持つことがないです。
- 祖父母になかなか会えないので地域の高齢者と交流できる機会が欲しい。
- 子育ては1人(親)ないし2人だけではない。たくさん大人の目と手が必要。昔ながら「おせっかい」必要です。こういった意識を地域の人達に・・・と、親自身にも持ってもらい、地域の宝を地域で育てていきましょう!
- 子供がどんなことに興味があるのか色々体験させたいが、たくさん習い事をさせる時間もお金もない。(武蔵村山市のチャレンジ教室のような)
- 低額で色々なことを学んだり触れたりする場を作って欲しいです。
- 子どもが興味を引くようなセミナー、実験など開催してほしいです。
- 習い事の月謝が高くてなかなか複数の習わせるのがむずかしいので、市の施設をつかって、色々な事を教えてくれるといいなと思います。
- 公民館で行っている子どものワークショップは素晴らしいと思う。
- 国立に住んでよかったと思える住環境も必要だと思う。
- これからももっと子育てしやすい町になってほしい。
- 子供に対して寛大な地域になってほしい。子供が子供らしくいられる環境。危険を取り除くのではなく、危険を回避できる力をつけるような支援。
- 「子育て支援に関するニーズ」を親にアンケートした場合、よりいつでも、より長く預かってほしい...という方向になるのだと思いますが、預けられている子どもたちがどうやって過ごすのか、ということが一番考えて、設備やスペースの確保、子どもたちの満足度の高い支援を希望します。

▼ 小学 5 年生

- ・ 自習スペースを作ったほうが良いと思う。理由は、そういう空間があることで集中してできる。
- ・ きがるに立ちよれて、いつでも食べものを食べられて、雨でも行けて、ゲームの音も出せるしせつを作ってほしい。
- ・ わたしは、問 21 の 10 にあったパーティーや料理ができる場所あったらいいのことで意見があります。わたしは友だちの家や自分の家でパーティーをすることがあります。その時に家のじじょうや、広さによってかぎりがあります。そこでもっと自由にパーティーができる場所がほしいと思っています。この提案をきいてくれるとうれしくおもいます。
- ・ 駅近にビルばかりでなく、公園やあそべるスペースなども作ってほしいです。
- ・ 北地域にも、児童館を作ってほしい。
- ・ 駅にも図書館がほしいです。

▼ 中学 2 年生

- ・ 中高生の利用できる自習室などのスペースを作ってほしい。
- ・ 友だちと勉強会できる(中、高向け)の自習室を早急に作って下さい。テスト前やレポート(グループでやるもの)をやる時、週末集まれる場所が全然ないんです!よろしくお願いします。
- ・ もっと自習できる場所を作ってください。図書館などに行ったとき、自習スペースが少ないことに、少しがっかりします。
- ・ 室内で遊べる場所を作ってほしい。
- ・ 学校の近くに雨でもあそべる所をつくってほしい。
- ・ 中学生や高校生が楽しめる施設を増やしてほしいです。
- ・ 駅内の施設をもう少し中高生などが楽しめるものにしてほしいです(雑貨屋などはいらないです)。
- ・ 自由に音楽の練習ができるスペース、施設が欲しいです。(苦情がきたりするから)
- ・ 他の駅のように、もっと出かけられる場所を増やしてほしいです。このような子供の意見を聞いてくださるアンケートを作ってください、ありがとうございます。
- ・ 人が集まる場所など、ごらくしせつなどをつくってほしいです。僕は子供で、考えも浅く未熟ですが、学校で SDGs をやりました。その事から、人が外からくるような有名なしせつ、ショッピングモールなんかもつくっていいんじゃないかと思いました。
- ・ 児童館の中高生タイムを月曜にもつくってほしい(西児童館)、日曜も開けてほしい。
- ・ 高校生の人と一緒に低学年(小学校)の子とあそべるものを企画したり、「くにちゃん」をつかって中高生の将来について話し合える場所がほしいです。
また、くにちゃんを中高生向けに工夫して学校外の友人をつくりたいです。市民が交流できる機会を増やしてほしいです。例)歩行者天国の日を増やすなど
- ・ もっと北側地域にも、目を向けてください。

▼ 平成 13 年度生まれの方

- ・ 自習スペースをもっと作って欲しいです!できれば 23:00 ぐらいまで開放してくれるともっとうれしいです!
- ・ 自習室がとにかく欲しいです。有料でもいいので(学生に優しい額)静かで集中できる場がとにかく欲しいです。
- ・ 学生がもっと通いやすいような自習スペースをつくってほしい。
- ・ もっと国立(特に大学通り)をオシャレにしてほしいです。
- ・ もっと身近で、気軽に学校帰りでも休日でも行きたくなるような、若者向けの施設が出来たら嬉しいです。
- ・ 国立駅前に学生が遊べるお店を作ってください。
- ・ 国立の北地域に活気がない。立川が近いからといっても、国立市内で何かしらしないといけないと思う。
- ・ 雨の日や放課後に集まり、話したり勉強ができる場所がほしい(武蔵野市のプレイスのような)。
- ・ もし学生が参加できる activity が開催されることになったら SNS で知らせてほしいです。LINE、instagram、Twitter、学生対象のアカウント。

3. 検討経緯

(1) 国立駅南口複合公共施設にかかわる主な検討経緯

平成12（2000）年	3月	○国立駅周辺プラン報告書の作成
平成13（2001）～ 平成14（2002）年度		○国立駅周辺まちづくり計画検討委員会による「駅南口公共施設等用地の活用方針」を検討
平成16（2004）年	3月	○国立駅周辺まちづくりに関する提案書の作成
平成19（2007）年	9月	○国立駅周辺まちづくり基本方針の策定
平成20（2008）年	3月	○国立駅周辺まちづくり推進協議会による国立駅周辺まちづくり基本計画（案）の作成
平成21（2009）年	11月	○国立駅周辺まちづくり基本計画の策定
平成25（2013）年	3月	○平成24年度国立駅南口公共施設等用地における民間資金等活用事業手法導入可能性調査の実施
平成27（2015）年	3月 4月	○国立駅南口複合公共施設整備基本計画（素案） ○市民説明会の開催、パブリックコメントの実施
平成28（2016）年	8月 10月	○国立駅南口複合公共施設整備基本計画（案） ○パブリックコメントの実施
平成29（2017）年	2月	○国立駅南口複合公共施設整備基本計画の策定
平成30（2018）年	4月	○JR東日本と国立駅南口のまちづくりについての協議の開始
令和 2（2020）年	3月 12月	○JR東日本と「国立駅南口における用地交換についての確認書」 ○国立駅周辺整備庁内検討会の下部組織「国立駅南口子育て支援施設整備幹事会」を設置
令和 3（2021）年	3月	○JR東日本と「国立駅南口における用地交換にかかわる合意書」

(2) 国立駅南口子育て支援施設整備幹事会

国立駅周辺まちづくりに係る整備方針および施策の検討を行う「国立駅周辺整備庁内検討会」の下部組織に「国立駅南口子育て支援施設整備幹事会」を令和2(2020)年12月に設置しました。幹事会では、本施設の目的やコンセプトの整理、導入機能、運営方法等について検討を行い、市民意見をどのように反映させて本方針策定していくかを議論してきました。

○ 会議

開催日	内容
令和2(2020)年12月9日 第1回	○幹事長・副幹事長について ○子育て支援施設の目的及びコンセプトの整理
令和3(2021)年1月20日 第2回	○第1回会議の振り返り ○子育て支援施設の目的及びコンセプト等の整理 ○その他
令和3(2021)年2月19日 第3回	○前回までの整理 ○スケジュールの確認 ○検討事項 ・幹事会のまとめ方、各方面への報告方法について ・設計や工事の発注形態について ・管理運営について ・利活用方針について
令和3(2021)年5月14日 第4回	○子育て世代職員による意見交換会について ○スケジュールについて ○子育て支援施設整備方針(素案)について
令和3(2021)年10月14日 第5回	○子育て支援施設整備方針(案)について

○ 委員名簿

令和3年●月1日現在

所属		氏名 ◎幹事長 ○副幹事長	備考
政策経営部	政策経営課長	簗島 紀章	
	資産活用担当課長	古川 拓朗	
健康福祉部	地域包括ケア推進担当課長	葛原 千恵子	R3.3.31 まで
		加藤 尚子	R3.4.1 から
子ども家庭部	子育て支援課長	山本 俊影 ○	R3.3.31 まで
		前田 佳美	R3.4.1 から
	施策推進担当課長	清水 周 ○	
都市整備部	国立駅周辺整備課長	関野 達也 ◎	
	富士見台地域まちづくり担当課長	中道 洋平	
教育委員会	くにたち中央図書館長	氏原 恵美	
社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団 法人経営室主査		協領 広	

(3) 子育て世代職員による意見交換会

○ 参加者

所属・役職	
政策経営部	市長室広報・広聴係 係長
	政策経営課政策経営係 主事
	政策経営課財政係 主任
行政管理部	建築営繕課建築営繕係 主任
健康福祉部	高齢者支援課介護保険係 主任
子ども家庭部	児童青少年課児童・青少年係 係長
	子育て支援課子育て支援係 主任
教育委員会	市立学校給食センター第一給食センター 主事

令和3年3月23日時点

○ アンケート用紙

アンケート

氏名: _____

子育て支援関係の施設、子ども関連の施設(以下、施設という。)について、お聞きします。

あなたがこれまでに利用したことがある、または聞いたことがある施設で、「良かった・おもしろかった・とても助かった」と感じた施設があれば教えてください。(公共施設でなくてもかまいません。)

施設名称	
理由	


○ アンケート回答一覧

施設名	理由
子ども用の自販機（飲み物・おやつ等）	子どもが機嫌を損ねたときに、気分の切りかえの為におやつや飲み物の自販機があり、とても助かった。
昭島市 ぱれっと	ママ友のつながりで、小さい子どもがいると中々外で集まることができないが、部屋を予約し、飲食可なので、子どもたちは広々と遊べて、ママ達は食べたり、日頃の交流をでき、とても良かった。
武蔵村山のイオンに入っている子どもの遊び場	当時、子どもが1歳未満であったため、遊べる施設に限りがあったが、0～1歳のゾーンが区切られている部分があり、安心して遊ばせられた。また、ミルクのお湯も設備されており、意外と便利だった。
多摩市のショッピングセンターに入っている子どもの遊び場（名前は忘れた）	同上
府中市 たっち	おもちゃがたくさんあり、友達（ママ友と子ども）とゆっくり過ごせる。子どもが騒いでも気にしなくていい。お昼寝しても帰らなくてもよいし、ごはんも食べれて居心地がよかった。
ボルダリングするところ（名前は忘れた）	子どもにやり方を教えてくれて楽しそうだった。レベルアップできるような仕組みで、目標を決めて進めることができるのでよかった。
府中市子ども家庭支援センター たっち	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが色々な遊びを体験できる ・昼食スペースがある ・雨天など外で遊ばせられないときに助かる ・一時保育を実施している（利用したことはないが、あると助かる）
亀有駅前にある「ミッカ」	雨の日の遊び場として利用。読書や少し体を動かすことができ、子どもが楽しめた。
日野市 モグモグ	<ul style="list-style-type: none"> ・大人 500 円、子ども 150 円でごはんを食べられる ・プレイルームと子育て支援員（保育士？）がいて、子どもにごはんを食べさせたあと、プレイルームで遊ばせて、大人もゆっくりごはんを食べられる ・偏食でごはん作りに困ったときに使用
日野市万願寺 子ども家庭支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・いなげや、ウェルパークのビルに併設 ・お出かけと買い物を同時にできる ・子育て支援員が話しかけてくれる
日野市 はらっぱ	<ul style="list-style-type: none"> ・広い室内と屋外スペースがある ・中でも外でも遊べる ・イベントがある


箱根彫刻の森美術館	明るい空間で、子どもが思いきり体を動かせ、親が周りから見守るためのベンチ等もデザインされ、子どもを見守っている時間が苦にならない点が良かった。また、子どもがネット遊具で、長い時間飽きずに遊べた。
ららぽーと 立川立飛 多摩平 イオンモール	子育て世代の多様なニーズに対応している。 そこに公共性をもっとあるといいなと感じている。

○ グループワークの内容

①ハード(機能・設備)
「何があってほしいか」



②ソフト(サービス・運営)
・(誰が)何をやりたいか、やってほしいか



▲ 2グループに分かれてワーク (ハード面・ソフト面の意見出し)

▽ ハード (機能・設備) 「何があってほしいか」

	グループ A	グループ B
多かった意見	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けトイレ ・室内遊具 ・駐車場 ・食事関連 	<ul style="list-style-type: none"> ・授乳スペース、おむつ替えスペース ・ミルク調乳スペース (お湯付き) ・たたみ部屋 (0～1歳) ・年齢別スペース分け ・自販機 (おむつ・離乳食・おしりふき) ・学習室 (防音室→子どもが騒いでもいいように) ・すべり台 (大きいもの)、ボルダリング ・ごはんスペース
盛り上がった話題	<ul style="list-style-type: none"> ・JRとのコラボ ・調理機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別専用ゾーン ・自販機

▽ ソフト（サービス・運営）「(誰が) 何をやりたいか、やってほしいか」

	グループA	グループB
多かった意見	<ul style="list-style-type: none"> ・相談 ・食事関連（調理教室・販売など） ・子ども向けイベント ・電子マネー ・Wi-Fi 	<ul style="list-style-type: none"> ・育児や授乳など相談 ・一時保育 ・子ども・親向けイベント ・時間帯別サービス ・ママ達交流 ・情報サービス ・身体測定 ・服等のリサイクル
盛り上がった話題	<ul style="list-style-type: none"> ・各種レンタル（外へのアクセス） ・オールインワン ・情報交換の仕掛け ・充電（スマホ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・配送サービス ・離乳食お持ち帰りサービス

▽ その他

	グループA	グループB
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・秩序（世代別・分け） ・親がゆっくりできる ・リサイクル 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間別利用者向け

国立駅南口子育て支援施設整備方針（案）

令和 3（2021）年 11 月発行

編集・発行 国立市都市整備部国立駅周辺整備課

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1

電 話： 042-576-2111（代表）（内線 382）

F A X： 042-576-0264

メー ル： sec_kuniseibi@city.kunitachi.lg.jp
